



第3期藤枝市スポーツ推進計画

2026-2030

目 次

第1章 計画策定にあたって.....	1
1. 計画策定の趣旨	1
2. 計画の位置づけ	2
3. 計画の期間	3
4. 計画策定の組織体制.....	3
5. ローカルSDGs（持続可能な開発目標）との関係	4
6. 国や県のスポーツに関する施策方針.....	5
7. 本計画における「スポーツ」と「運動」の捉え方	8
第2章 これまでの取組の状況と課題	9
1. 健康長寿社会の実現をめざす	9
2. 夢と希望にあふれたまちの創出をめざす	11
3. 施設環境の充実と地域活性化をめざす	12
第3章 計画の基本的な考え方と施策の展開.....	13
1. 基本理念	13
2. 目標.....	14
3. 推進計画の体系	15
【基本方針1】 日常に運動・スポーツを取り入れる「する」「みる」「ささえる」活動の推進	17
【基本方針2】 運動・スポーツ交流を通じた共生社会・地域活性化の実現.....	21
【基本方針3】 運動・スポーツを支える基盤・ネットワークづくり	24
主な事業一覧	26
第4章 計画の推進と進行管理.....	29
1. 計画の進行管理	29
2. 関係団体との連携.....	29
参考資料	
1. スポーツの実施状況等に関する調査結果.....	30
2. 計画策定までの経過.....	43
3. 計画策定組織	44

計画の策定にあたって

1. 計画策定の趣旨

本市は、2016（平成28）年3月に「藤枝市スポーツ推進計画」を策定し、「すべての人々にスポーツを！ 楽しみ、感動、夢、支え合い、そして元気に」を基本理念として、各種スポーツ施策を推進してきました。続いて、2021（令和3）年3月には、2026（令和8）年3月までの5年間を見据えた新たな計画を策定し、「スポーツを楽しむ、ふじえだの未来を創る」を基本理念に、「健康長寿社会の実現」「夢と希望にあふれたまちの創出」「施設環境の充実と地域活性化」の3つを柱として、施策の一層の推進を図ってきました。

併せて、2021（令和3）年3月に市政運営の指針となる「第6次藤枝市総合計画」を策定し、10年後の都市像として「“幸せになるまち”藤枝づくり～まち・自然・文化と共生 未来へ飛躍～」を掲げました。この目指す姿の実現に向けては、市民、団体、企業等が一体となり、スポーツの持つ力を最大限に活かすことがより一層求められています。

この間、国においては、2022（令和4）年3月に「第3期スポーツ基本計画」を策定し、東京オリンピック・パラリンピックのレガシーの継承・発展に資する取組に加え、近年の社会環境の変化を踏まえ、スポーツを「つくる／はぐくむ」、スポーツで「あつまり、ともに、つながる」、スポーツに「誰もがアクセスできる」という新たな3つの視点の下で施策展開を進めています。あわせて、静岡県においても、2014（平成26）年の「静岡県スポーツ推進計画」策定以降、2018（平成30）年、2022（令和4）年及び2026（令和8）年に改定を行い、「オール静岡で実現する、スポーツによる県民のウェルビーイングの向上」を計画理念に掲げ、取組の強化を図っています。

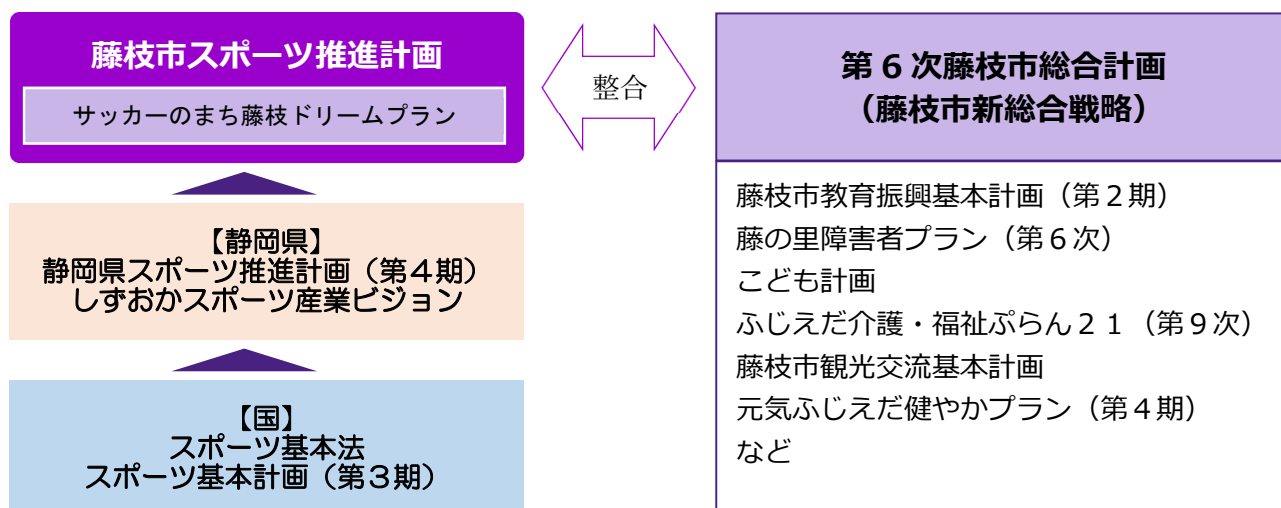
こうした国・県の動向、本市総合計画との整合、そしてこれまでの取組成果と課題を踏まえ、2026～2030年度を計画期間とする新たな「藤枝市スポーツ推進計画」を策定します。本計画では、誰もが生涯にわたりスポーツを楽しみ、健康と生きがいを育み、交流と活力を生み出すまちの実現を目指し、持続可能で包摂的なスポーツ施策を総合的かつ計画的に推進していきます。

2. 計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法第 10 条に基づく地方スポーツ推進計画として策定するもので、スポーツ基本法及び国の「スポーツ基本計画（第 3 期）」が掲げる「スポーツを通じたウェルビーイングの実現」「誰もが参画できる環境整備」の理念及び静岡県「スポーツ推進計画（第 4 期）」の方針を踏まえて策定します。

また、「第 6 次藤枝市総合計画（藤枝市新総合戦略）」の個別計画として位置づけるとともに、「藤枝市教育振興基本計画（第 2 期）」や「こども計画」等の関連計画、さらに関係各部署の取組との整合を図り、スポーツの推進および環境の充実、健康増進と地域活性化を図ります。

併せて「サッカーのまち藤枝ドリームプラン[※]」と連動し、誰もが生涯にわたりスポーツに親しめる環境整備を総合的に推進します。



※本市の個性である「サッカー」については、個別計画である「サッカーのまち藤枝ドリームプラン 2026」を策定し、基本理念「地域と共に 新たな歴史を繋ぎ、誇り・夢溢れる「サッカーのまち藤枝」のもと、こどもからシニアまで、すべての人が、幸せを実感できるような施策を展開します。

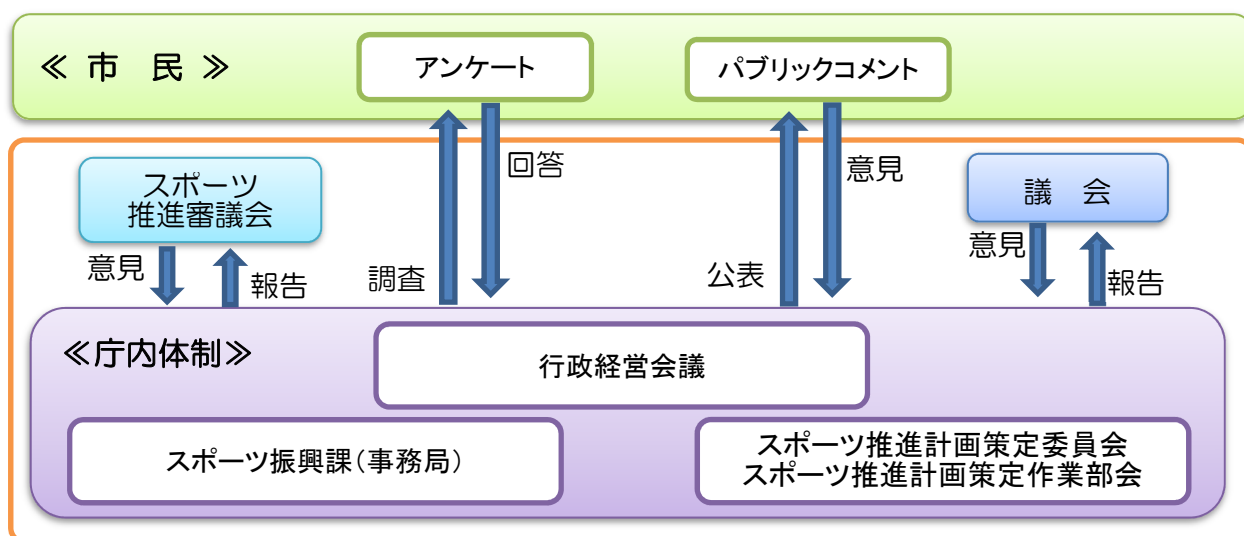
3. 計画の期間

本計画の期間は、2026（令和8）年度から2030（令和12）年度までの5年間とします。
 なお、進捗状況や社会情勢に急激な変化などが生じた場合、必要に応じて見直します。

年度	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030
	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12
藤枝市	藤枝市スポーツ推進計画 2021(R3)年度～2025(R7)年度				藤枝市スポーツ推進計画 2026(R8)年度～2030(R12)年度				
県	第3期静岡県スポーツ推進計画 2022(R4)年度～2025(R7)年度				第4期静岡県スポーツ推進計画 2026(R8)年度～2028(R10)年度				
国	第3期スポーツ基本計画 2022(R4)年度～2026(R8)年度								

4. 計画策定の組織体制

本計画は、まず、無作為抽出による市民アンケートを行い、これまでの取組の成果を評価する視点から各種施策の検証を実施しました。その結果を踏まえ、庁内関係課で構成する「スポーツ推進計画策定委員会・作業部会」を設置して施策の見直しを行いました。さらに、外部の意見を広く反映するため、関係機関・団体で構成する「スポーツ推進審議会」を設置し、計画案の経過報告と意見聴取を重ねるなど、市民の皆様や関係団体の協力・連携のもとで計画を策定しました。



5. ローカルSDGs（持続可能な開発目標）との関係

SDGsは、持続可能な世界の発展を実現するため国連サミットで採択された、2030（令和12）年までに達成すべき国際目標です。17の長期的なビジョン（ゴール）と169の具体的な開発目標（ターゲット）で構成され、貧困の撲滅やジェンダーの平等など、「誰一人取り残さない」社会を目標に掲げています。

本市では、SDGsの実現に向けて地方自治体として取り組むべき目標を、本市独自のローカルSDGsとして掲げており、SDGsの17のゴールに貢献する本市独自の目標を設定し、地方創生の一層の充実・深化とともに、その達成を目指しています。本計画に掲げている施策・事業についても、SDGsの17のゴールと対応させて推進し、広く発信します。

本計画の基本的な方針に関連するローカルSDGsのゴールは、以下の8項目です。



6. 国や県のスポーツに関する施策方針

(1) 国のスポーツ施策方針（第3期スポーツ基本計画の概要）

第2期スポーツ基本計画の総括として、計画期間中の新型コロナウイルス感染症によるスポーツ活動の制限や東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催、人口減少や高齢化の進行、持続可能な社会や共生社会への移行などの社会状況の変化を通じて「楽しさ」「喜び」「自発性」に基づき行われる本質的な『スポーツそのものが有する価値』（Well-being）と、スポーツを通じた地域活性化、健康増進による健康長寿社会の実現、経済発展、国際理解の促進など『スポーツが社会活性化等に寄与する価値』の2つのスポーツの価値が改めて確認されました。第3期スポーツ基本計画では、さらにその価値を高めるべく施策を展開します。



■東京オリ・パラ大会のスポーツ・レガシーの継承・発展に資する重点施策

- ・持続可能な国際競技力の向上
- ・大規模大会の運営ノウハウの継承
- ・共生社会の実現や多様な主体によるスポーツ参画の促進
- ・地方創生・まちづくり
- ・スポーツを通じた国際交流・協力
- ・スポーツに関わる者の心身の安全・安心確保

■スポーツの価値を高めるための第3期計画の新たな「3つの視点」を支える施策

①スポーツを「つくる/はぐくむ」

⇒社会の変化や状況に応じて、既存の仕組みにとらわれずに柔軟に見直し、最適な手法・ルールを考えて作り出す。

②スポーツで「あつまり、ともに、つながる」

⇒様々な立場・背景・特性を有した人・組織があつまり、ともに課題に対応し、つながりを感じてスポーツを行う。

③スポーツに「誰もがアクセスできる」

⇒性別や年齢、障害、経済・地域事情等の違い等によって、スポーツの取組に差が生じない社会を実現し、機運を醸成。

■今後5年間に総合的かつ計画的に取り組む12の施策

- ①多様な主体におけるスポーツの機会創出
- ②スポーツ界におけるDXの推進
- ③国際競技力の向上
- ④スポーツの国際交流・協力

- ⑤スポーツによる健康増進
- ⑥スポーツの成長産業化
- ⑦スポーツによる地方創生、まちづくり
- ⑧スポーツを通じた共生社会の実現
- ⑨スポーツ団体のガバナンス改革・経営力強化
- ⑩スポーツ推進のためのハード、ソフト、人材
- ⑪スポーツを実施する者の安全・安心の確保
- ⑫スポーツ・インテグリティ[※]の確保

※スポーツ・インテグリティ：スポーツが様々な脅威により欠けるところなく、価値ある高潔な状態です。脅威の例としては、ドーピング・八百長・賭博・違法薬物・暴力・各種ハラスメント・人種差別・スポーツ団体のガバナンスの欠如等があります。

(2) 静岡県のスポーツ施策方針（県スポーツ推進計画（2025-2028）の概要）

遊びから競技まで多様な機会を整え「する」「みる」「ささえる」が身近な包摂的環境を実現し、性別・年齢・障害の有無を問わず支え合いながら、トップアスリートの活躍を子どもたちの夢と学びに結び、地域固有の取組や歴史への誇りを育み、スポーツを産業として成長させて収益を地域活動へ再投資する好循環を通じて、生涯にわたり心身の健康と地域の活力を創出することを目指し「「オール静岡で実現する、スポーツによる県民のウェルビーイングの向上」～県民が幸福を実感できる社会をつくります～」を計画理念とし、以下の施策を展開します。

■基本方針1 スポーツによる豊かで、幸せな暮らし・社会の実現

- ・柱1 楽しさ・喜びにあふれる Sport in Life の実現
 - ①子どもの運動習慣の確立
 - ②成人期に地域社会や職場でスポーツに親しむためのきっかけづくり
 - ③高齢期の健康長寿のためのスポーツ推進
- ・柱2 スポーツを通じた誰もが活躍できる社会の実現
 - ④女性のスポーツ参画と障害者スポーツの裾野拡大
 - ⑤スポーツに親しむことができる場の提供と人材の確保
- ・柱3 スポーツを通じた人間性と多様な能力の育成
 - ⑥静岡の未来を担うジュニア世代の個々に合わせた可能性の発掘と育成
 - ⑦県民に夢や感動を与えるアスリート・パラアスリートの発掘・育成・支援
 - ⑧選手の能力を引き出す指導者の資質向上

■基本方針2 スポーツの魅力による地域活力の醸成

- ・柱4 スポーツによる地域の活性化
 - ⑨スポーツを通じた賑わいの創出と交流人口の拡大
- ・柱5 スポーツの成長産業化
 - ⑩スポーツ市場の成長を地域スポーツの振興・地域活性化に繋げる好循環の創出

(3) 静岡県のスポーツ施策方針（しずおかスポーツ産業ビジョンの概要）

国は「日本再興戦略 2016」に基づき、スポーツ産業の市場規模を 2015 年の 5.5 兆円から 2025 年に 15 兆円へ拡大する方針のもと成長産業化を推進しており、本県は多くのプロスポーツチームの本拠地集積とものづくり産業を中心とした企業群という強みを活かし、地域資源と県内外の企業・スタートアップの力を融合して新たなスポーツビジネスを創出し、スポーツが持つ「地域に集める・つなげる・育てる」力を梃子に、10 年後のあるべき姿と県・市町・プロスポーツチーム・民間企業等が果たす役割を本ビジョンで整理し、以下の 5 つの施策を展開し、「スポーツ・コネクティッド・フィールド」の実現を目指します。

■“みる”スポーツの拡大を通じた地域への好循環の創出

⇒プロスポーツとの連携

■県内産業とスポーツ分野の共創事業展開

⇒県内産業との融合による新たなビジネス創出

■地域資源を活用した県外からの人の呼び込み

⇒スポーツツーリズムの拡大

■地域スポーツの振興

⇒部活動の地域展開への対応と県民の健康づくり

■スポーツを支える人材育成

⇒地域スポーツの振興

7. 本計画における「スポーツ」と「運動」の捉え方

本計画でいう「スポーツ」は、競技の場に限らず、スポーツ基本法・国の第3期スポーツ基本計画・静岡県スポーツ推進計画の考え方を踏まえ、日常の健康づくりに資するウォーキングやストレッチ、家族や仲間と楽しむキャンプ・サイクリング・ハイキング等のレクリエーションやアウトドアまで、住民が自発的に取り組む多様な身体活動などの「運動」を含めた、より広い概念で「スポーツ」と捉えます。

つまり、トップレベルの競技者の挑戦から、仕事や学校の合間に行う軽い運動、週末の自然体験など、ライフステージや関心に応じて選べる幅広い実践が「スポーツ」です。

これまでの取組の状況と課題

2021（令和3年）3月に策定した藤枝市スポーツ推進計画は「スポーツを楽しみ、ふじえだの未来を創る」を基本理念とし、

- 1.健康長寿社会の実現をめざす
- 2.夢と希望にあふれたまちの創出をめざす
- 3.施設環境の充実と地域活性化をめざす



を3つのめざす姿の実現に向け、めざすべき数値目標を設定し、その目標が達成できるよう、様々なスポーツ施策の推進に取り組みました。

1. 健康長寿社会の実現をめざす

… 取組状況 ……………

市民の誰もが『いつでも』『どこでも』『いつまでも』スポーツに親しみ、楽しみ、支え合える環境を創出するため、スポーツ&健康フェスタ、ふじえだマラソン、子ども体づくりフェスタ、ニュースポーツ教室、シニアプロジェクトなどを計画的に開催することで、体力の向上、心身の健康の保持・増進を図り、元気と活力に満ちた「健康長寿社会の実現」をめざしました。

また、各自治会が実施する健康増進、スポーツ活動への支援を実施するとともに、総合型地域スポーツクラブの育成支援を推進し、市民の「スポーツ機会のさらなる拡大」をめざしました。

… 成果指標 ……………

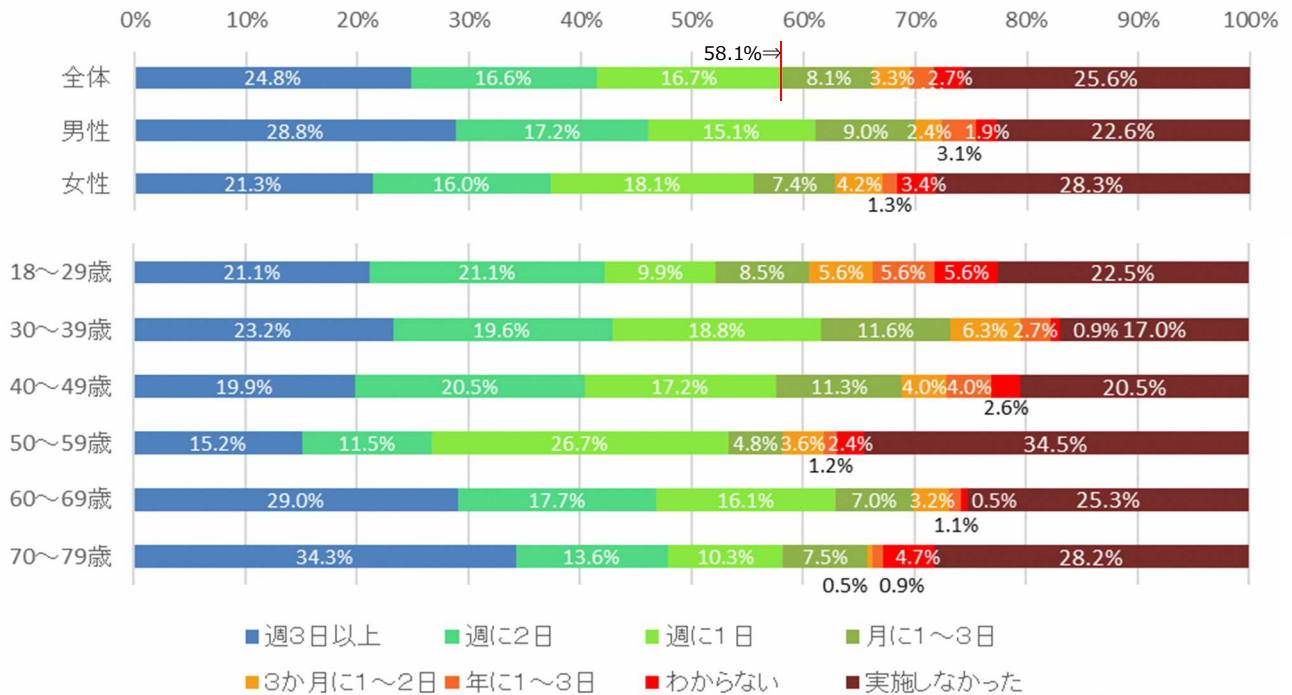
年度 成果指標	2019 (令和元)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	2025 (令和7)
	基準値	目標値 (実績値)	目標値 (実績値)	目標値 (実績値)	目標値 (実績値)	目標値
成人の週1日以上スポーツ実施率(%)※	56.7	-	-	-	65.0 (58.1)	65.0
スポーツ&健康フェスタの参加者数(人)	2,700	2,800 (中止)	2,800 (1,000)	2,800 (1,300)	2,800 (1,300)	2,800

※成人の週1日以上スポーツ実施率は5年に1度の調査

スポーツ実施率（週1日以上スポーツや運動を行う成人の割合）は、2019（令和元）年度は56.7%でしたが、2024（令和6）年度は、58.1%まで上昇しました。なお、全国のスポーツ実施率の平均は2024（令和6）年度時点で52.5%であり、本市は全国平均を上回る、スポーツ活動が活発な地域であると言えます。

また、スポーツ&健康フェスタの参加者数は、2019（令和元）年度は2,700人でしたが、2024（令和6）年度は1,300人と、新型コロナウイルス感染症の影響で目標に届きませんでした。

スポーツ実施率（男女別・年齢層別）



… 課題 ……………

- 全ての年代で目標としていた 65%を下回っており、各年齢層に応じた実施率向上に向けた取り組み必要がある。
- 前回調査と比べると、スポーツや運動をしない理由として挙げられる「仕事や家事で忙しい」の割合は低下したものの、依然として高い水準にあるため、場所や時間を選ばず、短時間で気軽に取り組める運動を発信する必要がある。
- スポーツ&健康フェスタ、ニュースポーツ教室、シニアプロジェクトなどの参加者が継続して運動やスポーツを実施していくことができる環境をつくる必要がある。

2. 夢と希望にあふれたまちの創出をめざす

… 取組状況 …

次代を担う競技者の裾野拡大と競技力向上などを目的に、選手・指導者・保護者を対象としたジュニアアスリート・マルチサポート事業[※]を実施するとともに、プロサッカー選手や大学生などのスポーツ合宿誘致を進め、指導者講習会や地元中高生などを対象とした教室を同時に開催することで、選手との交流を通して、市民がトップレベルのパフォーマンスに触れる機会を創出し、競技技術の向上に努めました。



また、市スポーツ協会や各種競技団体、市スポーツ少年団本部等の活動支援や連携強化を図るとともに、全国大会等に出場した団体・個人には奨励金を交付し、あわせて、表敬訪問の実施や市ホームページ等を通じた積極的な広報を行うことで、選手のモチベーション向上と市民のスポーツ振興意識の高揚につなげました。

※市内のジュニア期の選手に対し、関係団体等と連携し、技術、医・科学、食、様々な面からのサポート体制を構築し、『未来を創る選手』の育成を目指す事業のこと。

… 成果指標 …

成果指標	年度	2019 (令和元)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	2025 (令和7)
	基準値	目標値 (実績値)	目標値 (実績値)	目標値 (実績値)	目標値 (実績値)	目標値	
全国大会、国際大会への出場 件数 (件)	99	115 (57)	115 (132)	115 (114)	115 (121)	115	

全国大会および国際大会の出場件数は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、多くの全国大会が延期・中止となったことから、2019（令和元）年度の出場件数は99件でしたが、全国大会が再開された令和4年以降は、ほぼ目標値と同様の件数となりました。

… 課題 …

- 競技力の向上を図るため、世界的・全国的な活躍を念頭に置いた選手の育成・強化の方法を検討し、関係団体との連携した取り組みを推進する必要がある。
- 幼少期に複数のスポーツを経験して、より自分に合っているスポーツ、やりがいのあるスポーツができるような環境を作る必要がある。

3. 施設環境の充実と地域活性化をめざす

… 取組状況 ……………

より多くの人々が、スポーツ施設を安全・安心に利用できるよう、総合運動公園サッカー場の屋根付き観客席の整備や大型映像装置の設置、総合運動公園・市民グラウンド・大洲温水プール・岡部体育館などの照明 LED 化を進めるとともに、既存スポーツ施設の計画的な修繕・改修、小中学校のグラウンド・体育館・柔剣道場の夜間開放、各施設の効果的かつ効率的な管理運営を実施しました。



また、総合型地域スポーツクラブを支援し、市民のスポーツ機会の創出をめざしました。

… 成果指標 ……………

成果指標	年度	2019 (令和元)	2021 (令和3)	2022 (令和4)	2023 (令和5)	2024 (令和6)	2025 (令和7)
	基準値	目標値 (実績値)	目標値 (実績値)	目標値 (実績値)	目標値 (実績値)	目標値 (実績値)	目標値
市民体育館・市武道館の年間利用者数(人)	186,291	186,000 (104,861)	188,000 (96,248)	190,000 (131,745)	192,000 (117,268)	194,000	
藤枝総合運動公園の年間利用者数(人)	354,855	362,000 (230,428)	369,000 (311,246)	376,000 (420,663)	383,000 (479,153)	390,000	

市民体育館・市武道館の年間利用者数は、2019(令和元)年度に186,291人でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少しました。近年は、施設の貸館利用者やイベントごとの来場者数が年間を通じて増加傾向にあります。定期的な施設を利用している教室受講者の高齢化に伴う退会が増加する一方で新規加入者が少ないため、総じて減少傾向となっています。

藤枝総合運動公園の年間利用者数は、藤枝MYFCのJ2リーグ昇格に伴う観客動員力の上昇、各種大会の誘致により2023(令和5)年度以降、目標値を大きく上回る利用者数となりました。

… 課題 ……………

- 既存スポーツ施設の機能を維持するため、施設の修繕・改修をアセットマネジメント計画に基づいて計画的に行う必要がある。
- 地域スポーツの中核を担う総合型地域スポーツクラブの支援を継続するとともに、積極的な周知による総合型地域スポーツクラブ会員の増加を図る必要がある。

計画の基本的な考え方と施策の展開

1. 基本理念

ライフステージに応じたスポーツ活動の推進による “健康増進”と“地域の活性化”

スポーツは、心身の健康増進や生活習慣病予防をはじめ、青少年の健全育成、世代間や地域、企業等とのつながりを広げ、新たな交流や価値を生み出すとともに、人生をより豊かにし、身体的・精神的欲求に応える多様な役割を担っています。

本市では「ライフステージに応じたスポーツ活動を推進し、“健康増進”と“地域の活性化”を目指す」を基本理念に掲げ、幼児期から高齢期までライフステージに応じたスポーツ環境を整備し、市民のウェルビーイング（身体的、精神的、社会的に健康な状態であること）の向上に努めます。

また、こどもの基礎運動から成人の健康づくり、高齢者のフレイル予防まで、誰もが参加できるマルチスポーツを推進し、成人の週1日以上スポーツ実施率の向上を目指します。

さらに、地域のスポーツ資源を活用したスポーツツーリズム（シティ・トレセン構想[※]）などを展開し、交流人口の拡大と、地元企業などとの連携によるスポーツの成長産業化を図ります。

市民が生涯にわたり生き生きと健やかに暮らせるまちを実現し、スポーツを通じて、健康増進と地域活性化を目指します。

※市域全体をフィールドに、国内外から幅広い世代が集まり、本市の個性であるサッカーをはじめ多様なスポーツ活動や交流が生まれる“滞在型のまちづくり”を進めるとともに、スポーツの枠を超えて多様な分野と連携し、市民の健康増進と競技の普及・振興、人材育成を戦略的に進める構想のこと。

… 第6次藤枝市総合計画（藤枝市新総合戦略）の基本理念 ……………

“幸せになるまち”藤枝づくり ～まち・自然・文化と共生 未来へ飛躍～

全ての市民が「幸せ」になるためには、市民が安全・安心で健康に暮らし、希望が叶うまちを実現していくことが必要です。

スポーツ推進計画は第6次藤枝市総合計画（藤枝市新総合戦略）の理念や方向性、考え方などと整合性を図り、スポーツを活用した5年後を見据えたまちづくりを推進します。



2. 目 標

本計画の目指す成果として、以下の具体的な目標値を次のように設定します。

- ①ライフステージに応じた運動・スポーツ機会の充実を図り、成人の週1日以上スポーツ実施率70%、スポーツイベント・大会等の参加者数6,000人を目指します。

年度	基準値 (2024(R 6)年度)	目標値 (2030(R 12)年度)
成果指標		
成人の週1日以上スポーツ実施率(%)	58.1	70
スポーツイベント・大会等の参加者数(人)	4,940	6,000

- ②トップアスリートの育成を計画的に実施し、全国大会・国際大会への出場件数、毎年度130件を目指します。

年度	基準値 (2024(R 6)年度)	目標値 (2030(R 12)年度)
成果指標		
全国大会、国際大会への年間出場件数(件)	121	130

- ③多様なニーズに応じたスポーツ環境の充実を計画的に推進することで、スポーツ施設(指定管理8施設)の年間利用者数980,000人を目指します。

年度	基準値 (2024(R 6)年度)	目標値 (2030(R 12)年度)
成果指標		
スポーツ施設の年間利用者数(人) ※スポーツ施設は指定管理の8施設対象	961,025	980,000

3. 推進計画の体系

基本理念

ライフステージに応じたスポーツ活動の推進による
“健康増進”と“地域の活性化”

基本方針

基本方針1

日常に運動・スポーツを
取り入れる
「する」「みる」「ささえる」
活動の推進
【重点】スポーツ×健康予防

基本方針2

運動・スポーツ交流を通じた
共生社会・地域活性化の実現
【重点】スポーツ×観光交流

基本方針3

運動・スポーツを支える
基盤・ネットワークづくり
【重点】スポーツ×産学官民

具体的な施策	具体的な施策
(1) 「する」スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> ①こどものスポーツを「する」機会の充実 ②ライフステージに応じた運動・スポーツ機会の充実
(2) 「みる」スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> ①スポーツイベント等の実施による「みる」機会の充実 ②「みる」ことをきっかけとした運動・スポーツへの促進
(3) 「ささえる」スポーツの推進	<ul style="list-style-type: none"> ①スポーツ推進委員等の「ささえる」人材の養成 ②スポーツ指導者、審判員等の養成
(1) 多様なニーズに応じた スポーツ環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ①誰もが利用可能な運動・スポーツ環境の充実 ②デジタル技術活用によるスポーツの推進 ③スポーツ関連情報の積極的発信 ④総合型地域スポーツクラブの充実
(2) スポーツの魅力を活用した まちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ①魅力あるスポーツ事業の創出 ②地域資源を活用した地域・経済の活性化
(1) スポーツにおける 安全・安心の確保	<ul style="list-style-type: none"> ①スポーツ関係者のガバナンス、コンプライアンスの推進
(2) 関係団体との連携・協力	<ul style="list-style-type: none"> ①地域におけるスポーツの連携・協働の推進 ②学校等とスポーツ団体の連携 ③大学・企業等との協働

基本方針 1

日常に運動・スポーツを取り入れる

「する」「みる」「ささえる」活動の推進

運動・スポーツとの関わり方は「する」「みる」「ささえる」の3つの方法があります。「する」は日常にスポーツを取り入れることで、身体を動かすことを習慣化することで健康の維持増進を図ります。「みる」はスポーツを観戦したり、プロスポーツ選手を身近に感じたりすることで、夢や希望をもつことにつながり、「ささえる」は、指導者や審判員などを育成や確保をするとともに、人や地域との交流・連携を育み、社会的なつながりを広げます。



市民の誰もがスポーツを身近に感じ、それぞれのライフステージに応じたスポーツができる機会を創出し、市民のウェルビーイング（身体的、精神的、社会的に健康であること）の向上に努めます。

施策の方向性 (1)

「する」スポーツの推進

具体的な施策

- ①スポーツを「する」機会の充実
- ②ライフステージに応じた運動・スポーツ機会の充実

No.	主な事業	取組内容
1	こども体づくりの推進	体づくりの大切さを親子で学ぶことを目的に、子育て世代をメインとした運動・健康イベントを開催します。
2	スポーツ保育の推進	運動好きなこどもを増やす運動あそびを委託業者と連携して実施します。
3	キッズサッカーの普及	幼稚園や保育所に通うこどもがサッカーに親しみ、楽しむ機会を提供します。
4	こどもスポーツ教室の開催	幼児から小学生を対象とした体操等スポーツ教室を開催します。
5	放課後子ども教室の推進	小学生を対象に、スポーツ等を通じた体験・学び・交流を推進します。
6	れんげじスマイルホールを活用した運動と交流の場の提供	本市ならではのスポーツと健康づくりに特化し、遊具を使って自由に遊べるスペースと様々な運動プログラムを提供する子育て支援施設として、次世代を担うこどもたちに幅広い運動の機会を提供します。

No.	主な事業	取組内容
7	新体カテストの実施	国、県と連携し、小中学生の体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、体育・スポーツの行政上の基礎資料とするため実施します。
8	体づくりの体制整備	体づくりメニューを作成、実施し、体を動かす楽しさを実感します。
9	出前講座等の開催	誰でも気軽に取り組むことができるニュースポーツなどの体験を実施します。
10	【新規】 マルチスポーツの推進	こどもたちのスポーツ活動を一層充実させるため、多様なスポーツに触れられる機会を創出し、マルチスポーツ環境の構築・充実を進めます。
11	スポーツ用具の貸出	スポーツを「する」環境の充実を図るため、ニュースポーツなどのスポーツ用品の貸し出しを行います。
12	ニュースポーツ教室の開催	性別や年齢、体力、障害の有無等に関わらず誰もが楽しむことができるニュースポーツの普及や運動機会を提供します。
13	ニュースポーツ大会等の開催	性別や年齢、体力、障害の有無等に関わらず誰もが楽しむことができるニュースポーツ大会を開催します。
14	障害者スポーツ大会の開催	スポーツを通じた交流を深めるため、障害者スポーツ大会を開催します。
15	歩いて健康づくりの推進	「日本全国バーチャルの旅」マップの提供に加え、「元気ふじえだ健康ウォーキング」の開催などにより、日常的に“歩く”運動を支援します。
16	スポーツ&健康フェスタの開催	スポーツ・健康に対する意識を高め、生涯にわたり健康で活力ある生活を築ききっかけづくりを目的に開催します。
17	Sports in life スポーツ促進プログラム	スポーツをすることが生活の一部となるよう、各世代のニーズに応じた取組を民間企業等と連携して実施します。
18	藤枝リバティ駅伝大会の開催	走ることを楽しむ機会を提供するとともに、駅伝の魅力発信と、長距離選手の育成を図ります。
19	ふじえだマラソンの開催	誰もが参加したくなる、マラソン大会を開催し、体力の向上と健康増進を図るとともに、選手同士、地域間の交流を深めます。
20	市民が気軽に参加できるサッカーイベント開催	毎年開催している全国PK選手権大会が誰もが気軽に参加できる大会になるよう、更なる充実を図り、開催します。
21	地域支え合い介護予防教室（ふじえだアクティブクラブへの支援）	週1回以上開催する介護予防に資する通いの場として、住民主体で開催する介護予防教室（ふじえだアクティブクラブ）の活動の支援を行う。
22	【新規】 運動を通じた健康の推進	高齢者を対象に、健康チェック、運動教室、コミュニティ交流、買い物をワンストップで提供することで、介護予防に向けた運動習慣づくりを推進する。
23	【新規】 運動する機会の提供	各地区交流センターにおいて、運動に関する生涯学習講座を実施します。

施策の方向性
(2)

「みる」スポーツの推進

具体的な施策

- ①スポーツイベント等の実施による「みる」機会の充実
- ②「みる」ことをきっかけとした運動・スポーツへの促進

No.	主な事業	取組内容
24	『夢の教室』の開催	日本サッカー協会と連携し、市内全小学校で、トップアスリートを特別講師「夢先生」とした特別事業「夢の教室」を開催します。
25	プロチーム等誘致の推進	総合運動公園サッカー場など、対象となる施設の利用料を減免し、プロチーム等の誘致を促進します。
26	【新規】スポーツ観戦の推進	市民招待やパブリックビューイングの実施など、市民のスポーツ観戦の機会を創出します。

施策の方向性
(3)

「ささえる」スポーツの推進

具体的な施策

- ①スポーツ推進委員等の「ささえる」人材の養成
- ②スポーツ指導者、審判員等の養成

No.	主な事業	取組内容
27	全国大会等出場への支援	全国大会や国際大会に出場した選手・団体に奨励金を交付し、活動を支援します。
28	スポーツ栄誉顕彰	世界大会等において優秀な成績をあげるなど、本市のスポーツ振興に顕著な功績をおさめた者に対し、その栄誉を称え表彰します。
29	市町対抗駅伝大会への支援	市町対抗駅伝に出場する藤枝市代表チームの活動を支援します。
30	ジュニアアスリート・マルチサポートの推進	ジュニア期のスポーツ選手に対し、スポーツ協会等と連携し、技術、医・科学、食、様々な面からのサポート体制を構築し、未来を創る選手の育成を目指します。

No.	主な事業	取組内容
31	蹴球都市トップアスリートの育成	世界で活躍する選手の輩出をめざし、市サッカー協会と行政が目標を共有するとともに、役割を明確化し、選手や指導者の育成や保護者への啓発に取り組みます。
32	スポーツ推進委員研修会の開催	実技研修会や審判講習会等を開催し、スポーツ推進委員の資質の向上を図ります。
33	【新規】 スポーツ推進委員派遣事業	地域や団体がニュースポーツを行う際に、競技の方法やルール解説するため、スポーツ推進委員を派遣します。
34	女子サッカー普及	サッカーを通じた「女性が輝くまち」の実現をめざし、地域おこし協力隊を活用し、女性がサッカーをする場の創出やイベントの開催、市内女子チームの紹介、皇后杯の開催誘致を行います。また、女子サッカー選手の雇用環境の充実を図ります。
35	部活動指導員の配置	中学校部活動に地域等の指導者を活用することにより、活動の機会の充実を図るとともに、より専門的な指導を提供します。
36	【新規】 部活動の地域展開の推進	地域部活動在り方検討委員会による地域展開を推進し、生徒がスポーツに触れる機会を確保します。
37	障害者のスポーツ施設の利用促進	「笑顔で自分らしく暮らす共生社会の実現」に向け、障害者の社会参加を支援するため、市内スポーツ施設を利用する際の料金を免除します。

基本方針2 運動・スポーツ交流を通じた共生社会・地域活性化の実現

性別や年齢、障害の有無等に関わらず、全ての人々が、ともに集まり、ともに楽しむ環境を構築し、運動・スポーツ活動を通じて、地域間交流とコミュニティの活性化を図り、共生社会の実現を目指します。

本市が誇るスポーツ施設や地域資源を最大限に活用するとともに、観光や文化、健康などと連携したスポーツツーリズムなどの魅力溢れるスポーツ施策を展開することでスポーツの成長産業化を推進します。

また、スポーツ施設の適切な維持管理と効率的な運営を行い、スポーツ活動の拠点としての機能を維持します。



施策の方向性 (1)

多様なニーズに応じたスポーツ環境の充実

具体的な施策

- ①誰もが利用可能な運動・スポーツ環境の充実
- ②デジタル技術活用によるスポーツの推進
- ③スポーツ関連情報の積極的発信
- ④総合型地域スポーツクラブの充実

No.	主な事業	取組内容
38	市内スポーツ情報の提供	市ホームページや SNS 等を活用し、市内のスポーツイベントやスポーツ施設情報、気軽に実施できるスポーツ等を紹介し、市民のスポーツ機会の充実を図ります。
39	【新規】ウォーキングの推進	生活に身近なウォーキングを通して、運動に対する意識を高め、継続して運動ができるように支援します。
40	指定管理者との連携による適切な施設運営	指定管理者との定例会等（4回/年）を実施し、各施設の現状、課題等について協議したうえ、適切な施設の管理運営に努めます。
41	指定管理施設以外のスポーツ施設の適切な管理運営	直営施設（大井川河川敷グラウンドゴルフ場等）については、受託者との協議を行い、効果的かつ効率的な管理に努めます。
42	学校体育施設夜間開放の推進	学校体育施設の夜間開放を推進するとともに、施設の設備等が安全に使用できるよう努めます。

No.	主な事業	取組内容
43	【新規】 スマイルシニア事業の 推進	民間企業などと連携し、シニア世代の運動機会の創出やスポーツを通じた社会参加、地域コミュニティの形成に寄与します。
44	総合型地域スポーツク ラブの設立支援	総合型地域スポーツクラブの設立に対し補助金を交付（3年間）し、設 立や活動に関する支援を行います。
45	総合型地域スポーツク ラブの活動支援	総合型地域スポーツクラブの活動を、市HP等を活用して効果的にPR するとともに、活動内容に対しアドバイス等を行います。
46	【新規】 eスポーツ全国大会開 催及び普及	サッカーのまちの新たな魅力創出のため、eスポーツ全国大会を実施し ます。

施策の方向性 (2)

スポーツの魅力を活用したまちづくりの推進

具体的な施策

- ①魅力あるスポーツ事業の創出
- ②地域資源を活用した地域・経済の活性化

	主な事業	取組内容
47	地域スポーツ振興へ の支援	自治会又は自治会支部が実施する地域住民の体力の向上、健康増進に向 けた取り組みを支援します。
48	保健講座等の開催	保健委員 12 支部による健康体操等の保健講座を開催します。
49	スポーツ・レクリエー ション活動への支援	地域のスポーツクラブ等が実施する、スポーツ・レクリエーション活動を 支援します。
50	シニアサッカー大会 の誘致、開催	日本サッカー協会など関係団体に対し積極的な大会誘致を行い、シニア 世代の交流と宿泊、飲食等による地域活性化を図るため、継続開催を目指 します。
51	コンベンション等誘 致促進	コンベンションやスポーツ・文化合宿、企業研修等を積極的に誘致すると ともに、実施にあたり宿泊団体に宿泊費と市内消費を補助します。
52	サッカーのまちを活 かした商業活動に対 する支援	商店街等が実施する「藤とサッカーのまち」を活かした誘客促進事業に対 して支援します。
53	【新規】 プロスポーツの試合 観戦者の宿泊、市内周 遊促進	プロスポーツの試合観戦者に、宿泊費と市内消費の補助をすることで、試 合観戦者増加および来訪者による市内観光消費の拡大を推進します。

54	【新規】 スポーツ大会参加者の宿泊、市内周遊促進	対象となるスポーツ大会の参加者に宿泊費と市内消費の補助をすることで、大会参加者増加および来訪者による市内観光消費の拡大を推進します。
55	【新規】 スポーツ合宿を通じた交流・体験の支援	スポーツ合宿で藤枝に訪れた際に、スポーツを通じた交流、藤枝ならではの観光・文化・産業に触れる機会を支援します。
56	【新規】 地域スポーツコミッションの推進	「(仮称) 地域スポーツコミッション Shizuoka」と連携して、スポーツツーリズムの推進やスポーツイベントの誘致を行い、地域や経済の活性化を推進します。

基本方針3 運動・スポーツを支える基盤・ネットワークづくり

市民の誰もが、性別や年齢、障害の有無等に関わらず、安全に、そして、安心して運動・スポーツに親しめる環境づくりのため、行政をはじめ指導者、各スポーツ団体、スポーツチーム、大学、企業等との連携を深化させ、更なるネットワークの拡大・強化に取り組みます。



施策の方向性 (1)

スポーツにおける安全・安心の確保機会の充実

具体的な施策

①スポーツ関係者のガバナンス、コンプライアンスの推進

No.	主な事業	取組内容
57	各競技団体指導者研修会等の実施	基本的な指導方法や専門知識のほか、環境（熱中症など）に配慮したスポーツ活動の方法などについて、様々な分野の専門家等を招いて講習会を開催します。
58	スポーツ施設の充実と適切な維持管理	スポーツ施設の長寿命化計画に基づき、計画的な施設の維持管理等に努めます。
59	【新規】 夏季における運動・スポーツ実施に関する調査・研究	暑い時季において、安全・安心してスポーツ・運動を実施できる方法を調査・研究する。

施策の方向性
(2)

(1) 関係団体との連携・協力の深化

具体的な施策

- ①地域におけるスポーツの連携・協働の推進
- ②学校等とスポーツ団体の連携
- ③大学・企業等との協働

No.	主な事業	取組内容
60	『健康経営』支援事業	職場での働き方を見直し、従業員のスポーツ習慣づくりや健康管理を計画的に実践する企業を支援する。
61	【新規】 民間事業者が主催するスポーツイベントの支援	各施設で実施される民間事業者主催のスポーツイベントを支援するとともに、新たなスポーツイベントの誘致を推進します。
62	スポーツ少年団本部への支援	スポーツ少年団本部が行う、選手育成、指導者研修等の事業を支援します。
63	市スポーツ協会への支援	市スポーツ協会が行う、スポーツの普及・振興、競技力向上等の事業を支援します。
64	友好都市等とのスポーツ交流	市スポーツ協会、スポーツ少年団等において、友好都市等との間で積極的にスポーツ交流を図ります。

主な事業一覧

◎…主に対応する事業

○…関連する事業

No.	主な事業	基本方針 1			基本方針 2		基本方針 3	
		施策 (1)	施策 (2)	施策 (3)	施策 (1)	施策 (2)	施策 (1)	施策 (2)
1	こども体づくりの推進	◎						
2	スポーツ保育の推進	◎						
3	キッズサッカーの普及	◎						○
4	こどもスポーツ教室の開催	◎						
5	放課後子ども教室の推進	◎						○
6	れんげじスマイルホールを活用した運動と交流の場の提供	◎			○			
7	新体カテストの実施	◎						○
8	体づくりの体制整備	◎						
9	出前講座等の開催	◎						
10	【新規】マルチスポーツの推進	◎			○			○
11	スポーツ用具の貸出	◎				○		
12	ニュースポーツ教室の開催	◎			○			
13	ニュースポーツ大会等の開催	◎						
14	障害者スポーツ大会の開催	◎			○			
15	歩いて健康づくりの推進	◎			○	○		
16	スポーツ&健康フェスタの開催	◎			○			○
17	Sports in life スポーツ促進プログラム	◎						
18	藤枝リバティ駅伝大会の開催	◎						
19	ふじえだマラソンの開催	◎						
20	市民が気軽に参加できるサッカーイベント開催	◎						
21	地域支え合い介護予防教室 (ふじえだアクティブクラブへの支援)	◎				○		

No.	主な事業	基本方針1			基本方針2		基本方針3	
		施策 (1)	施策 (2)	施策 (3)	施策 (1)	施策 (2)	施策 (3)	施策 (1)
22	【新規】運動を通じた健康の推進	◎						○
23	【新規】運動する機会の提供	◎						
24	『夢の教室』の開催		◎	○				
25	プロチーム等誘致の推進		◎					
26	【新規】スポーツ観戦の推進		◎					
27	全国大会等出場への支援			◎				
28	スポーツ栄誉顕彰			◎				
29	市町対抗駅伝大会への支援			◎				
30	ジュニアアスリート・マルチサポートの推進			◎				○
31	蹴球都市トップアスリートの育成			◎				
32	スポーツ推進委員研修会の開催			◎				
33	【新規】スポーツ推進委員派遣事業			◎				
34	女子サッカー普及			◎				
35	部活動指導員の配置			◎				
36	【新規】部活動の地域展開の推進			◎				
37	障害者のスポーツ施設の利用促進			◎	○			
38	市内スポーツ情報の提供				◎			
39	【新規】ウォーキングの推進				◎			
40	指定管理者との連携による適切な施設運営				◎			
41	指定管理施設以外のスポーツ施設の適切な管理運営				◎			
42	学校体育施設夜間開放の推進				◎		○	
43	【新規】スマイルシニア事業の推進	○			◎			
44	総合型地域スポーツクラブの設立支援				◎	○		

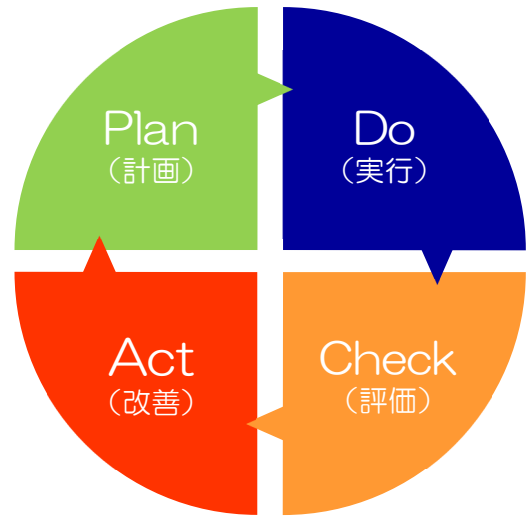
No.	主な事業	基本方針1			基本方針2		基本方針3	
		施策 (1)	施策 (2)	施策 (3)	施策 (1)	施策 (2)	施策 (1)	施策 (2)
45	総合型地域スポーツクラブの活動支援				◎	○		
46	【新規】eスポーツ全国大会開催及び普及				◎			
47	地域スポーツ振興への支援					◎		
48	保健講座等の開催					◎		○
49	スポーツ・レクリエーション活動への支援					◎		
50	シニアサッカー大会の誘致、開催	○			○	◎		
51	コンベンション等誘致促進					◎		
52	サッカーのまちを活かした商業活動に対する支援					◎		
53	【新規】プロスポーツの試合観戦者の宿泊、市内周遊促進					◎		
54	【新規】スポーツ大会参加者の宿泊、市内周遊促進					◎		
55	【新規】スポーツ合宿を通じた交流・体験の支援					◎		
56	【新規】地域スポーツコミッションの推進					◎		
57	各競技団体指導者研修会等の実施			○			◎	
58	スポーツ施設の充実と適切な維持管理				○		◎	
59	【新規】夏季における運動・スポーツ実施に関する調査・研究						◎	
60	『健康経営』支援事業							◎
61	【新規】民間事業者が主催するスポーツイベントの支援	○						◎
62	スポーツ少年団本部への支援			○				◎
63	市スポーツ協会への支援			○				◎
64	友好都市等とのスポーツ交流							◎

計画の推進と進行管理

1. 計画の進行管理

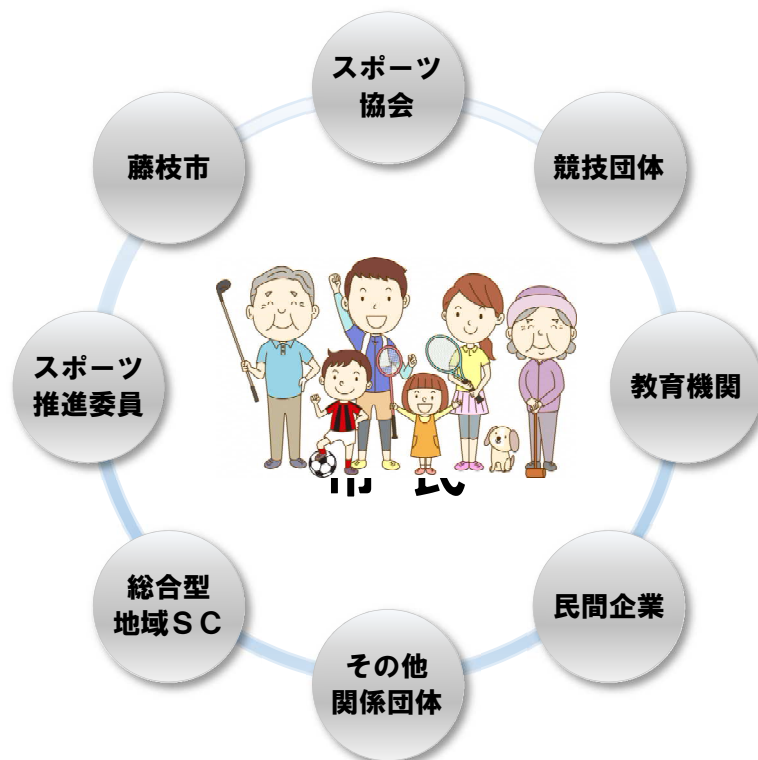
計画の進行管理については、年度ごとに「藤枝市スポーツ推進審議会」に進捗状況を報告、意見を聴取して検証するとともに、社会経済情勢の変化や多様化するニーズに的確に応えながら、随時適切に見直しなどを行い、円滑な推進に努めます。

また、継続的なP D C Aサイクル【計画（Plan）→実行（Do）→評価（Check）→改善（Act）】により事業効果を明確に把握し、適正な進行管理を行います。

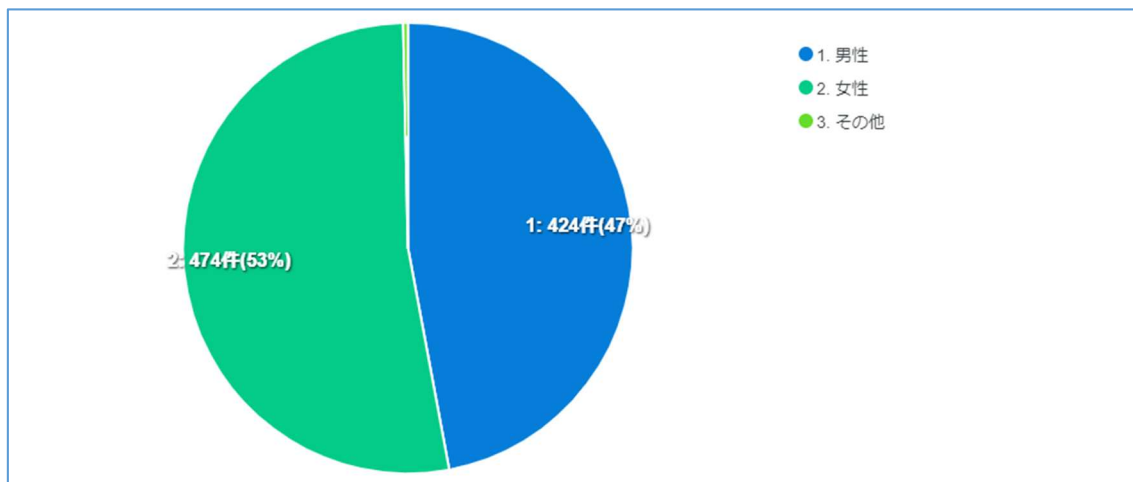


2. 関係団体との連携

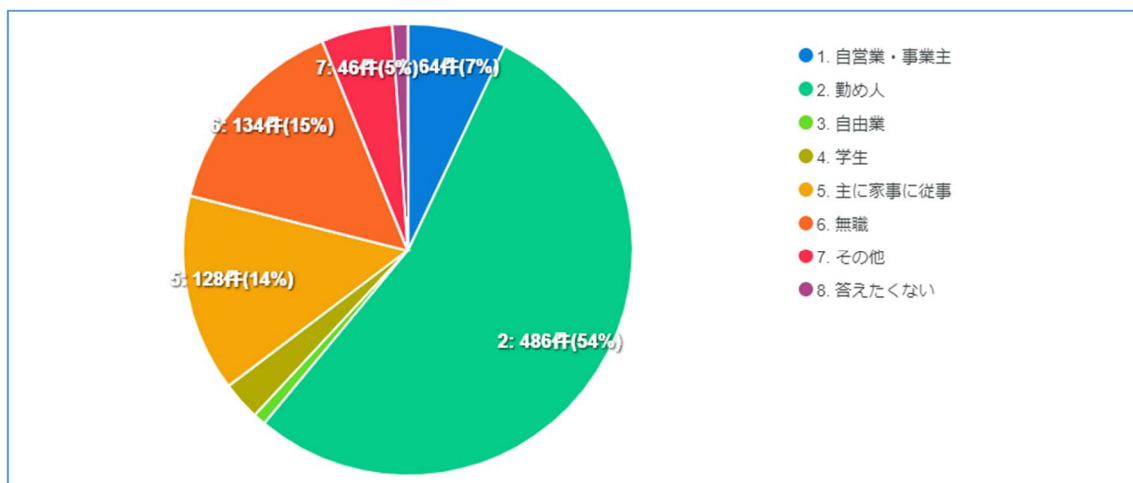
計画を推進するには、市民及びスポーツ協会をはじめとする多くの関係団体の協力が重要となります。それらの関係団体等と協働し、基本理念の実現に向け、着実な推進に取り組みます。



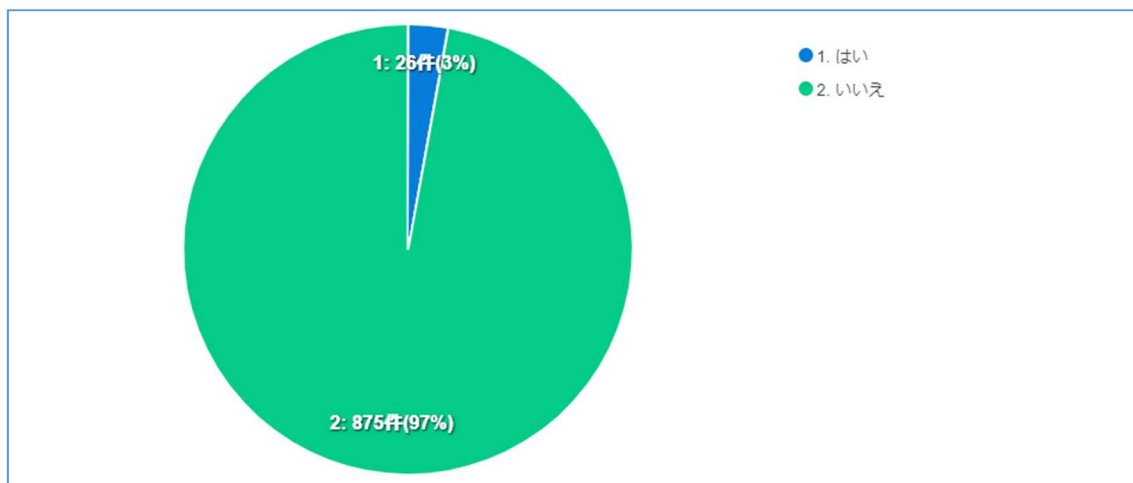
03 性別を選択してください。 (回答数：901名)



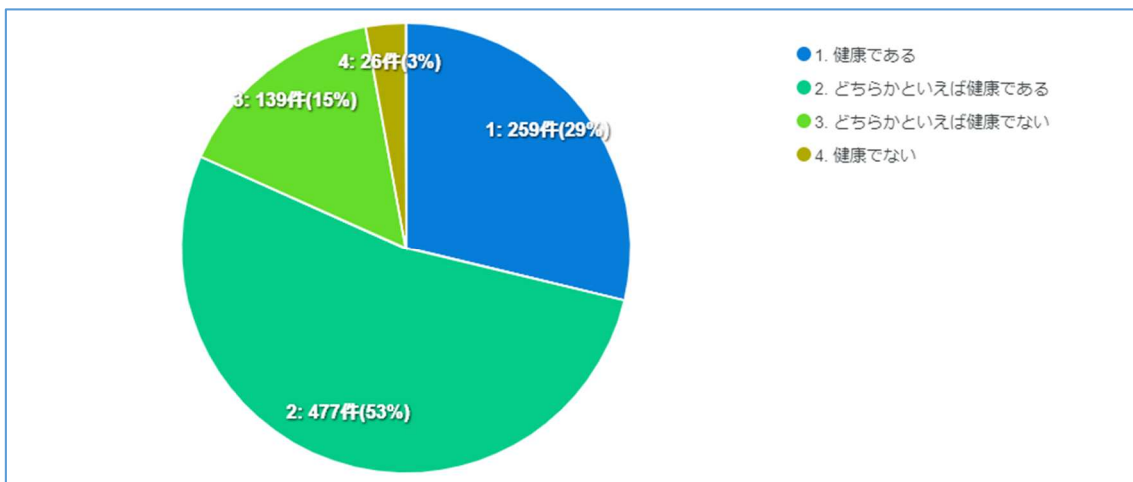
04 職業を選択してください。 (回答数：901名)



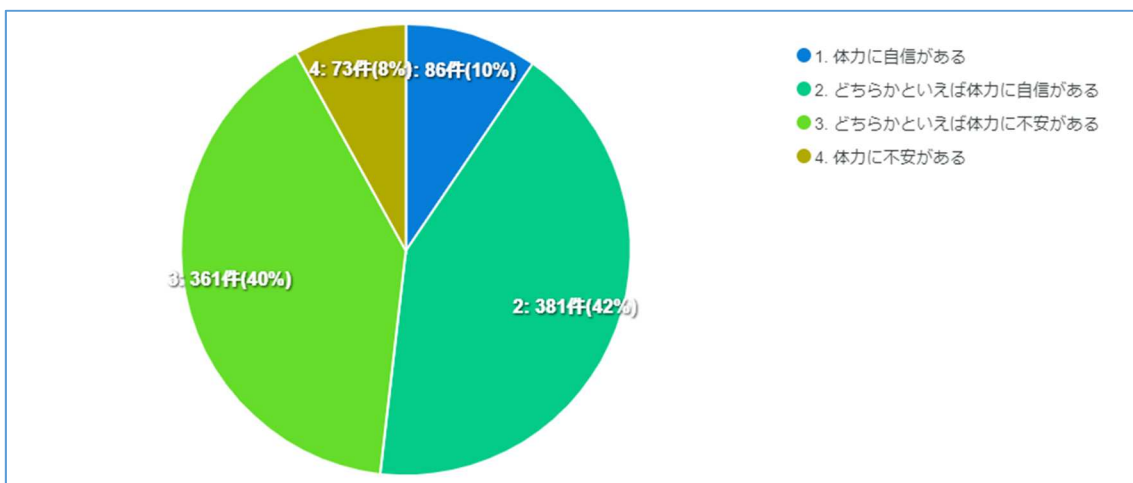
05 障害者手帳をお持ちですか。 (回答数：901名)



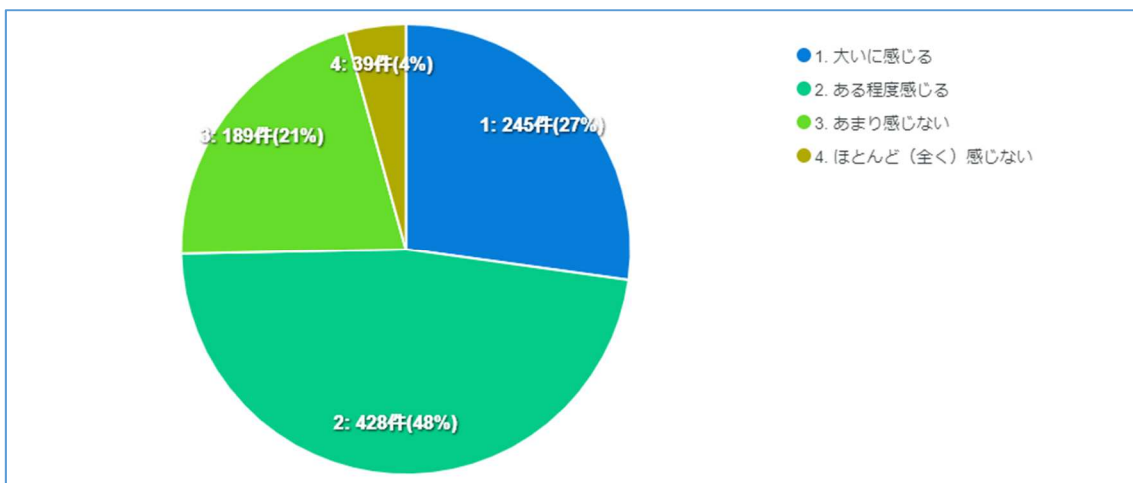
06 あなたは、このところ健康だと思いますか。 (回答数：901名)



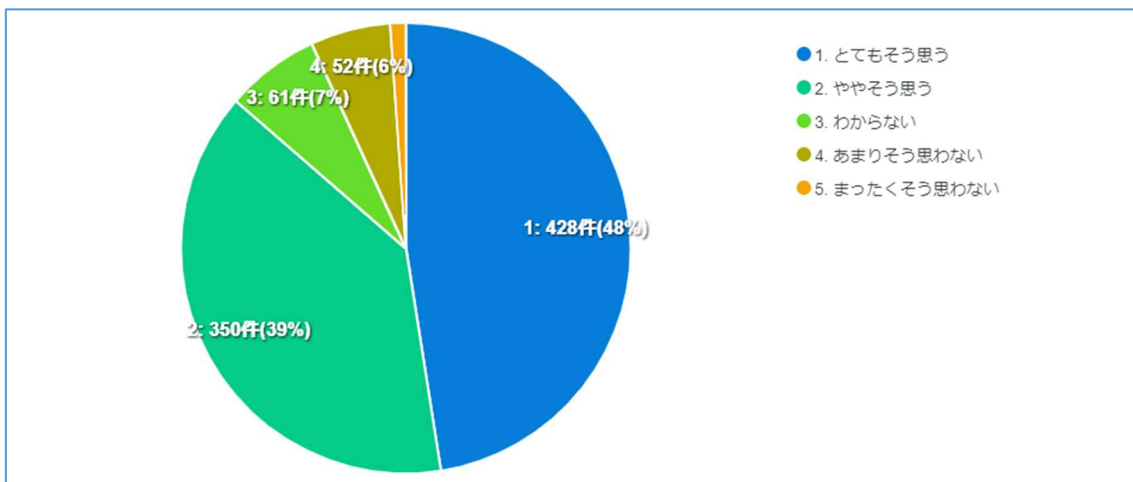
07 あなたは、ご自分の体力についてどのように感じていますか。 (回答数：901名)



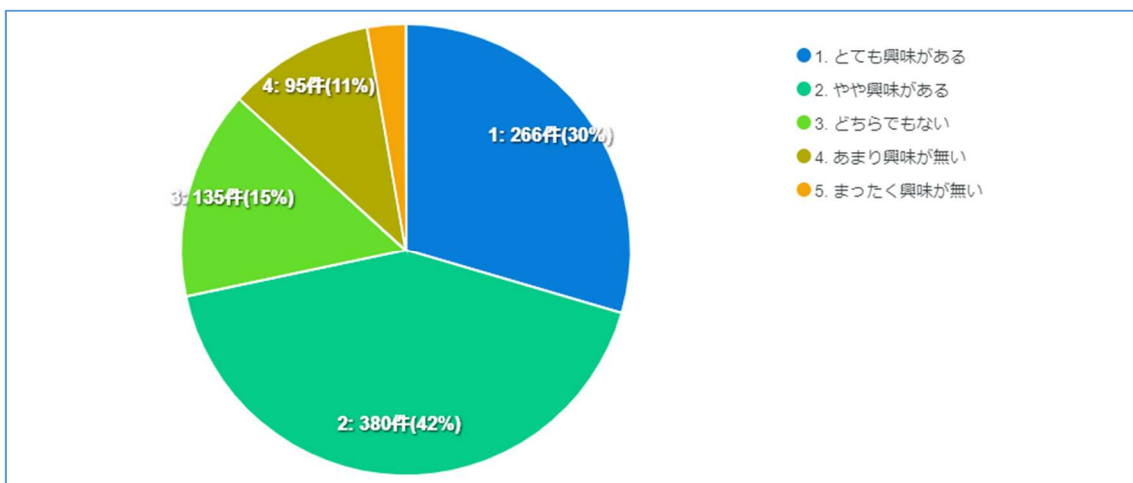
08 あなたは、普段、運動不足を感じますか。 (回答数：901名)



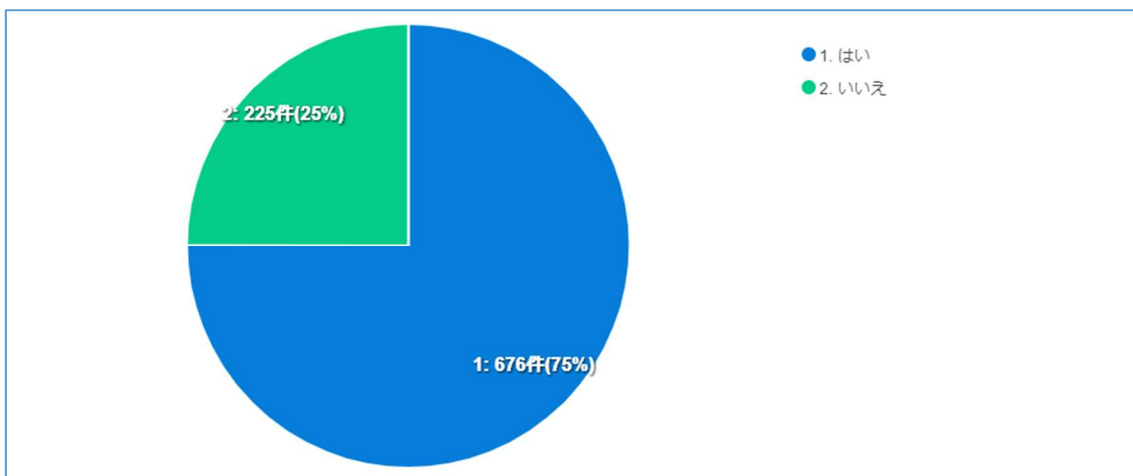
09 あなたはスポーツを大切なものと思いますか。 (回答数 : 901 名)



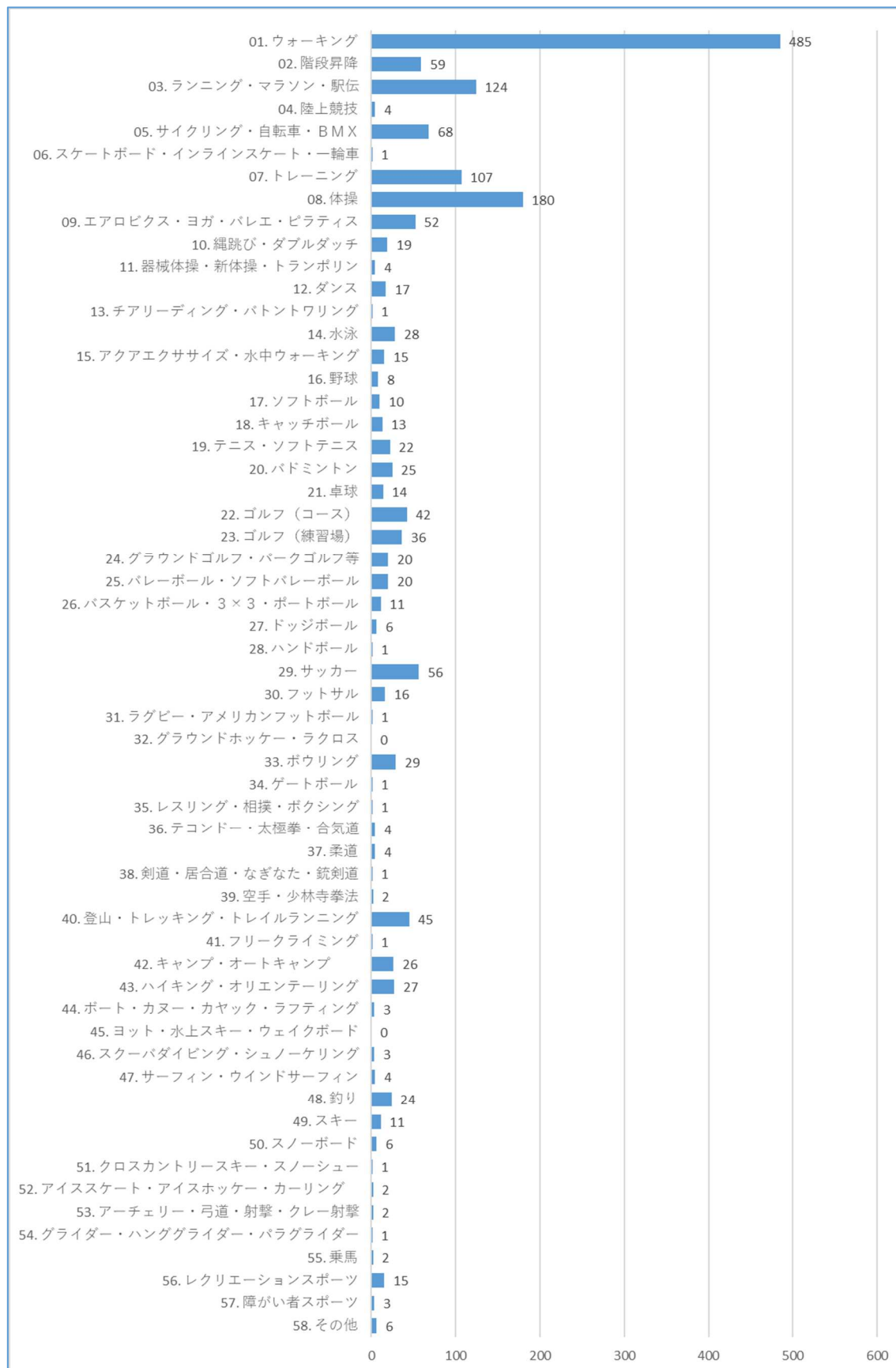
10 スポーツをすることに興味がありますか。 (回答数 : 901 名)



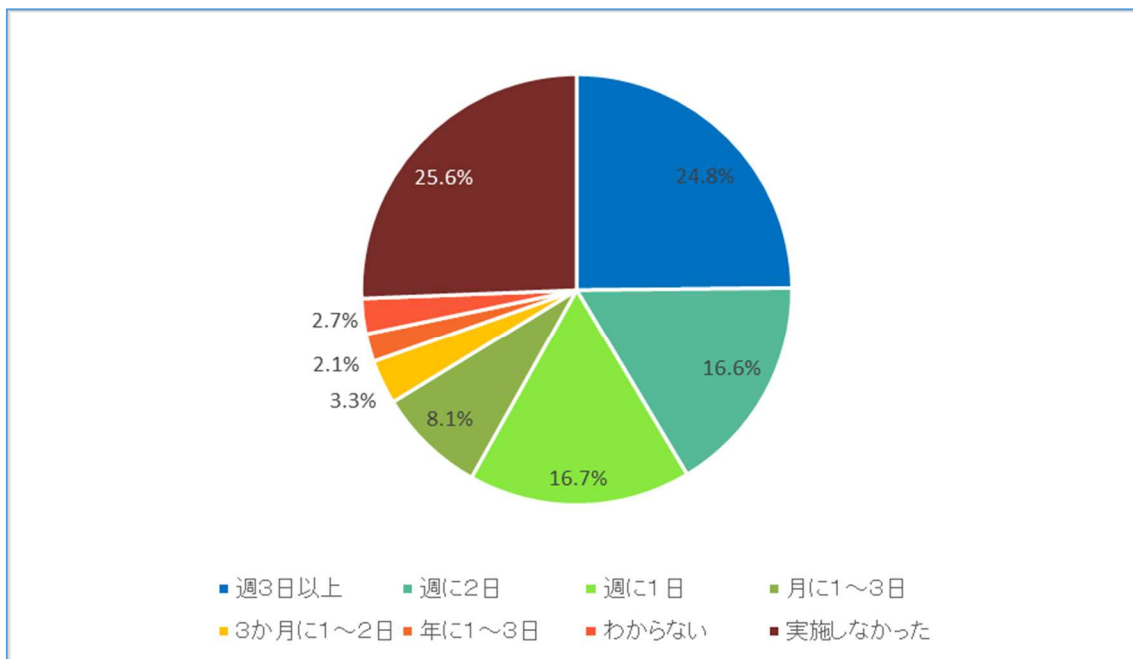
11 過去1年間にスポーツをしましたか。 (回答数 : 901 名)



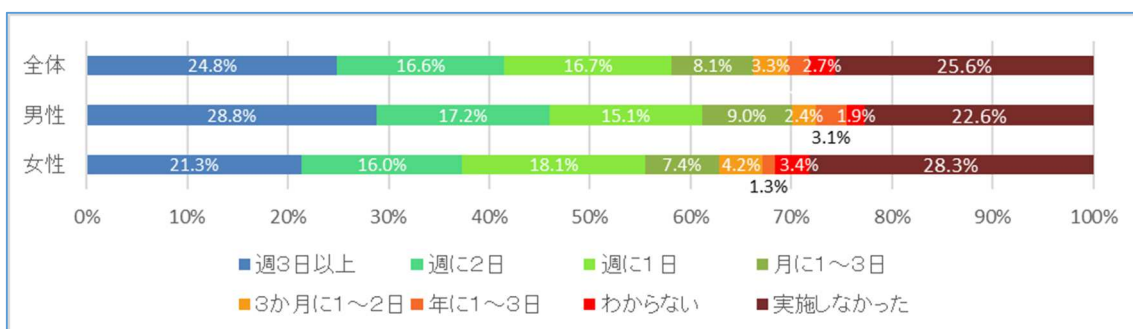
12 過去1年間にどのようなスポーツを行いましたか。



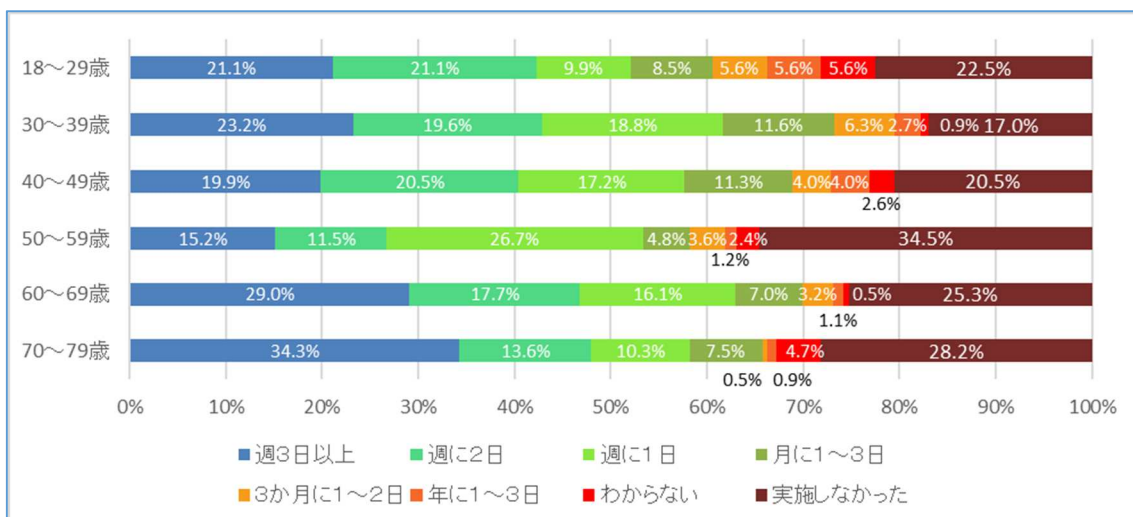
13 スポーツ・運動はどのくらいの頻度で行っていますか。 (回答数：901名)



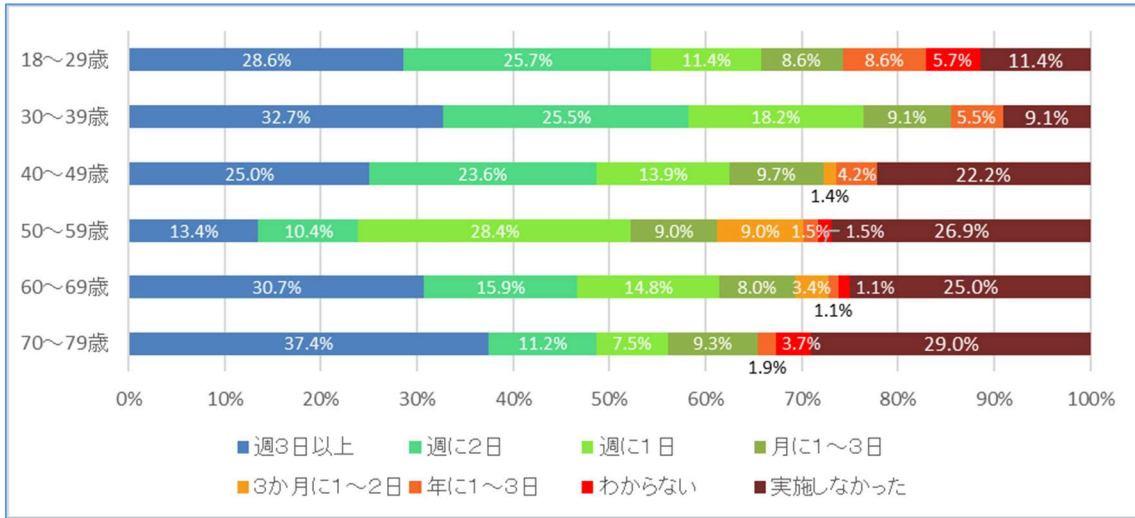
(1) 男女別の内訳 (全体 898名、男性 424名、女性 474名)



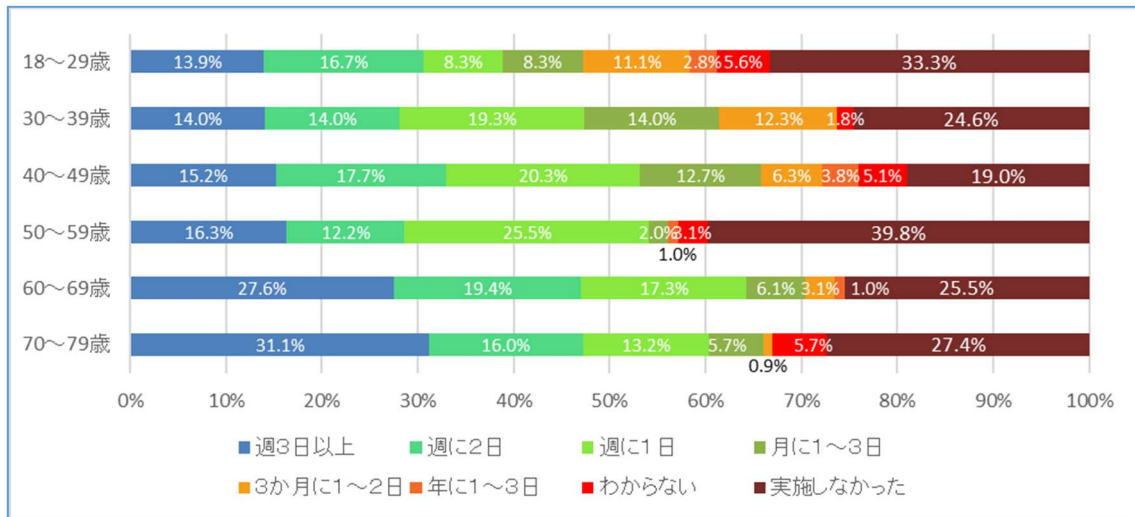
(2) 全体・年代別 (回答数：898名)



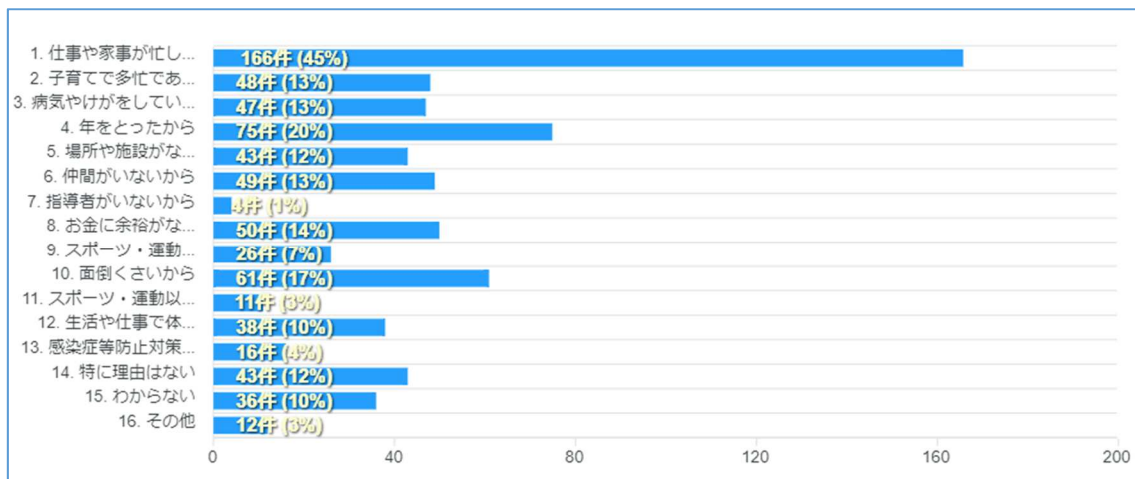
(3) 男性・年代別 (回答数：424名)



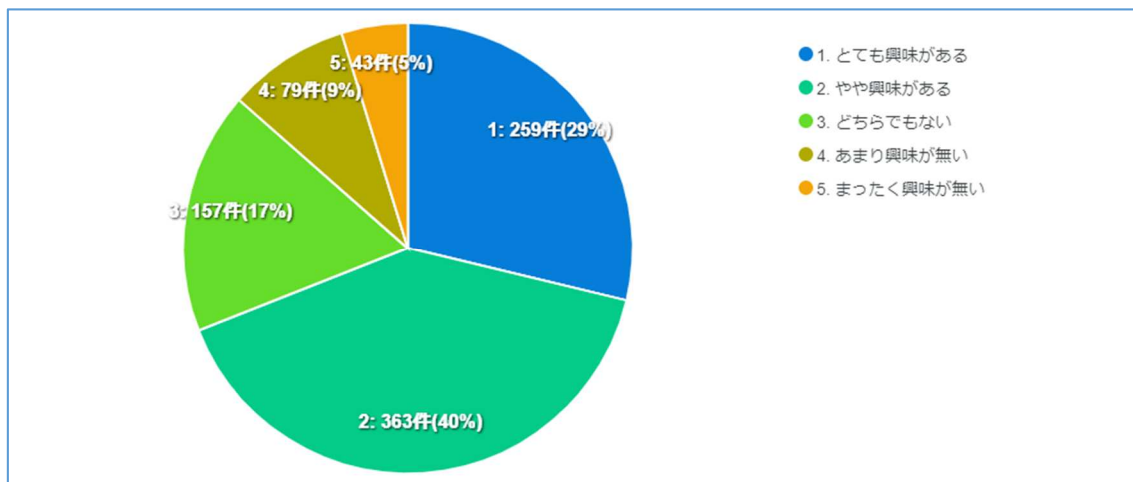
(4) 女性・年代別 (回答数：474名)



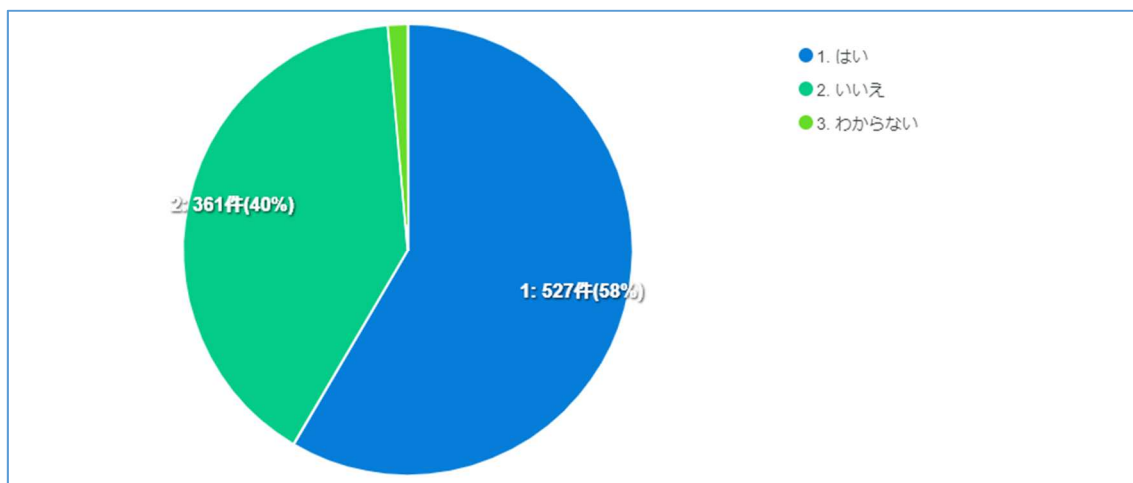
14 この1年間にスポーツや運動を行わなかった、または実施頻度が週1日に満たなかったのはどのような理由からですか。(複数回答可) (回答数：390名)



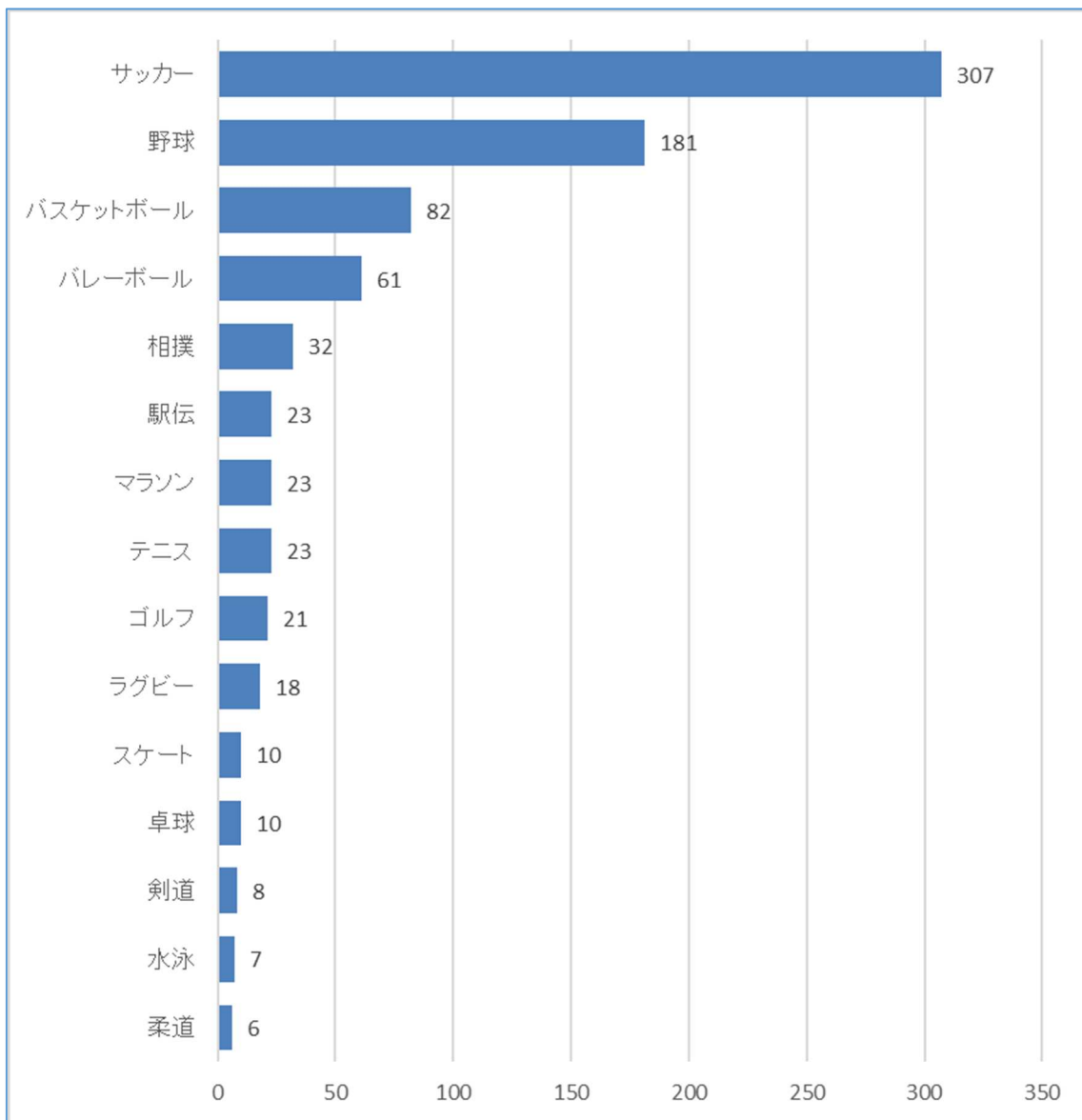
15 スポーツ観戦に興味がありますか。 (回答数：901名)



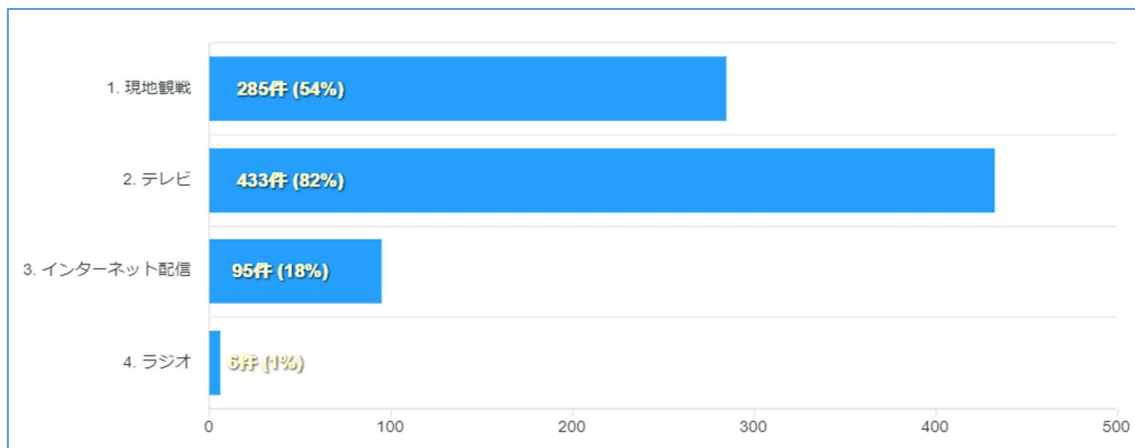
16 過去1年間でスポーツ観戦を行いましたか。 (回答数：901名)



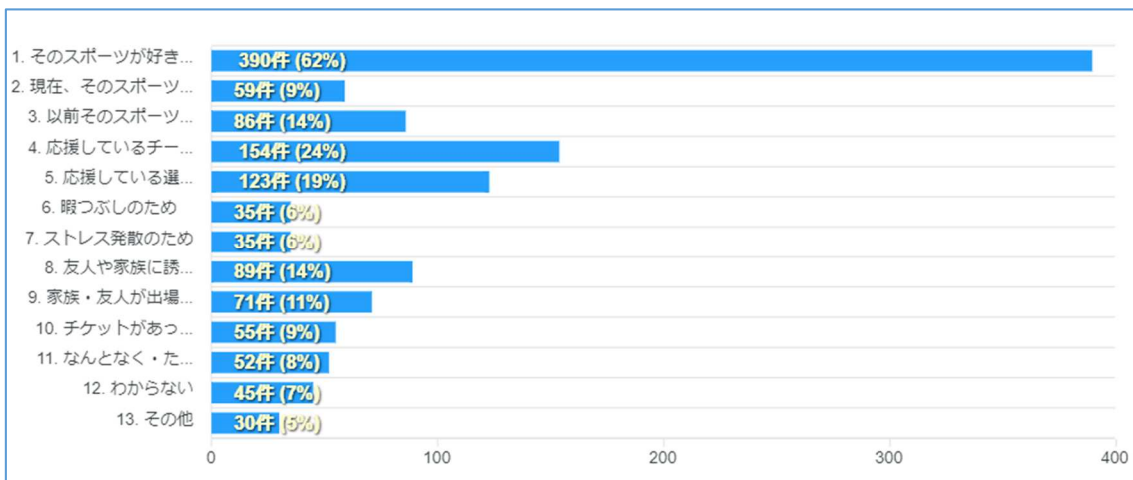
17 観戦したスポーツは (回答数：527名)



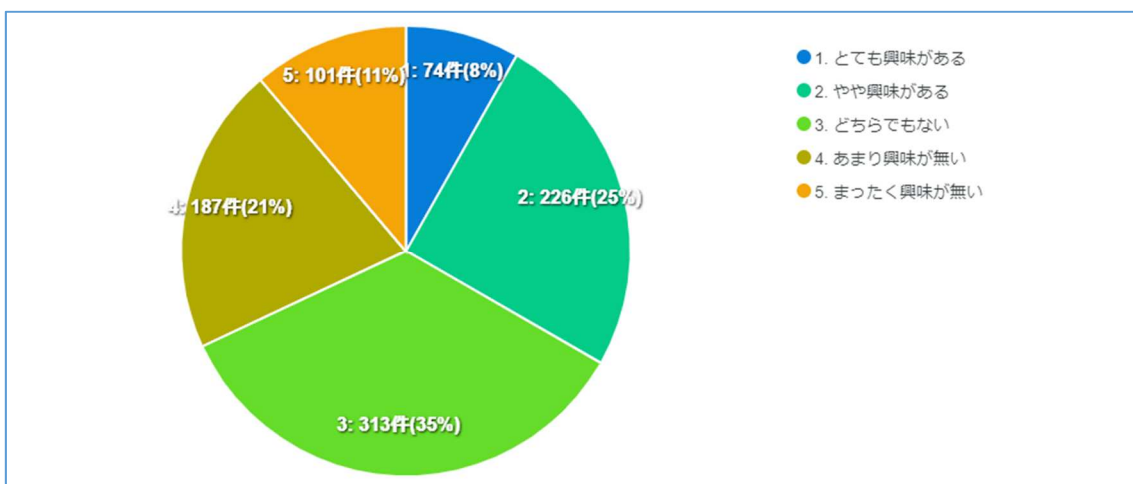
18 スポーツ観戦を行った方法は次のうちどれですか。(複数回答可) (回答数：527名)



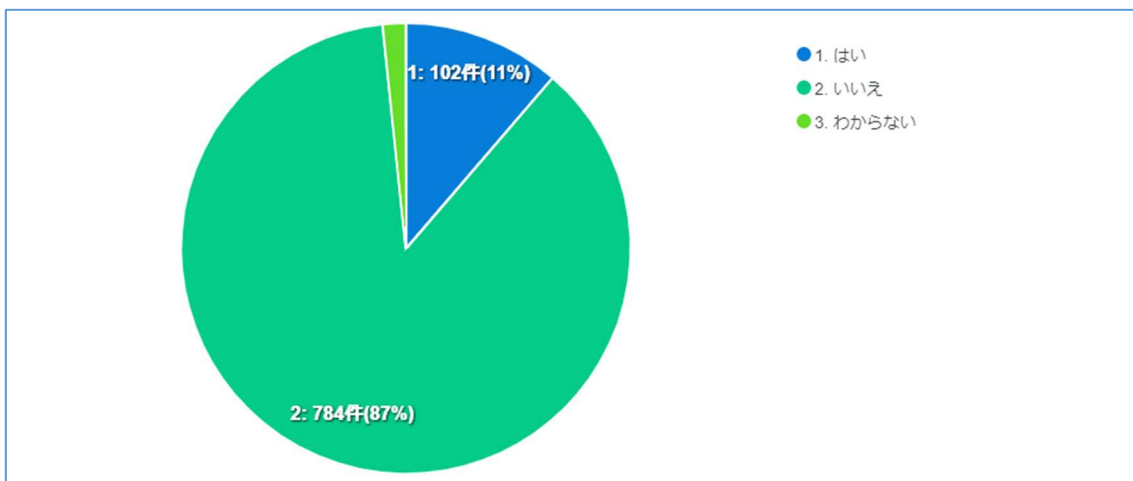
19 スポーツ観戦を行った理由は何ですか。(複数回答可) (回答数：527名)



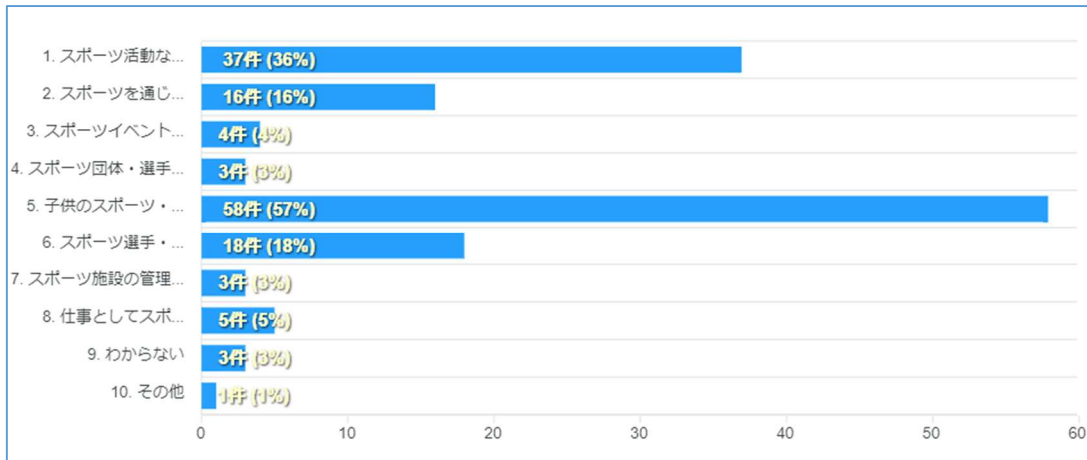
20 スポーツを支える活動(スポーツボランティアなど)に興味がありますか。(回答数：901名)



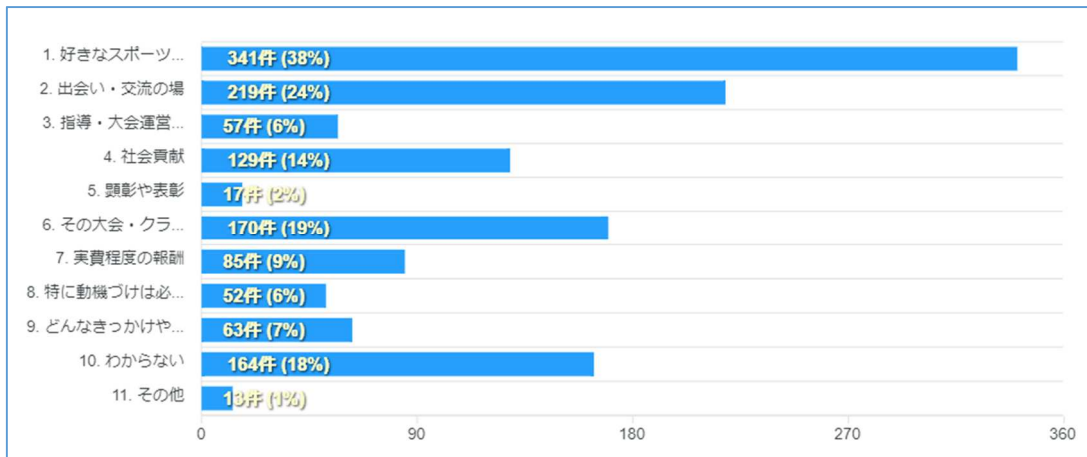
21 過去1年間にスポーツを支える活動を行いましたか。[スポーツ関連イベント等のボランティア、クラブ等での競技指導、スポーツクラブ団体の運営や世話も含む。] (回答数：901名)



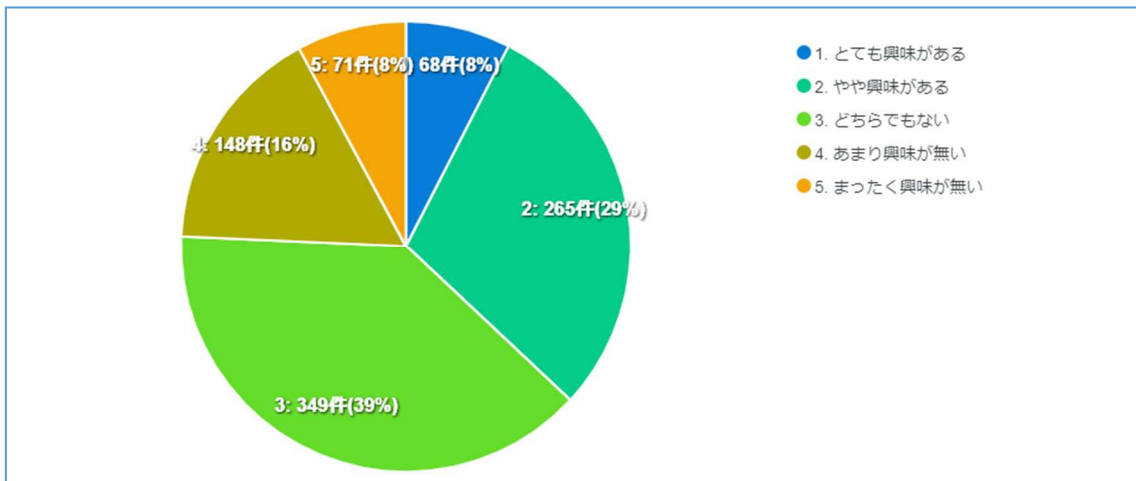
22 過去1年間に行ったスポーツを支える活動の種類を選択してください。(複数回答可) [町会等の地区スポーツ大会運営支援、学校施設開放等への協力もスポーツ活動の運営や支援] (回答数：102名)



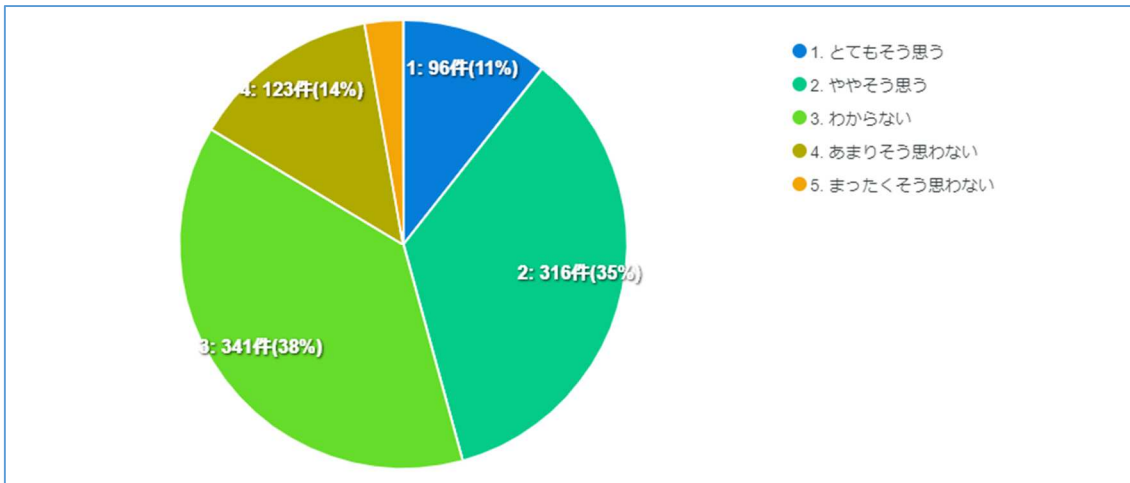
23 どんなきっかけや動機づけ(モチベーション)があれば、スポーツ・運動をささえる活動を行ったり続けたりできると思いますか。(複数回答可) (回答数：901名)



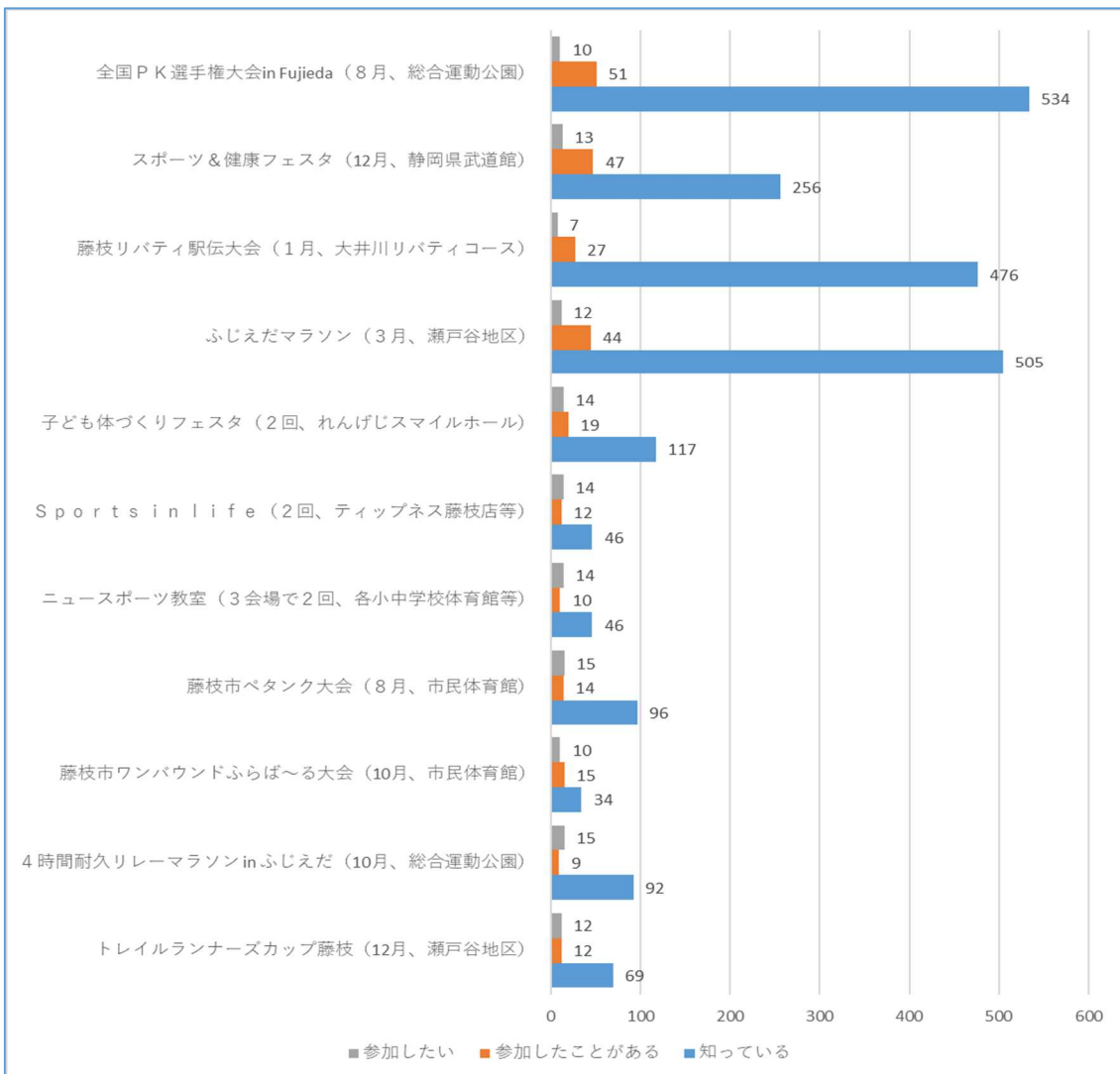
24 あなたはパラスポーツに関心がありますか。(回答数：901名)



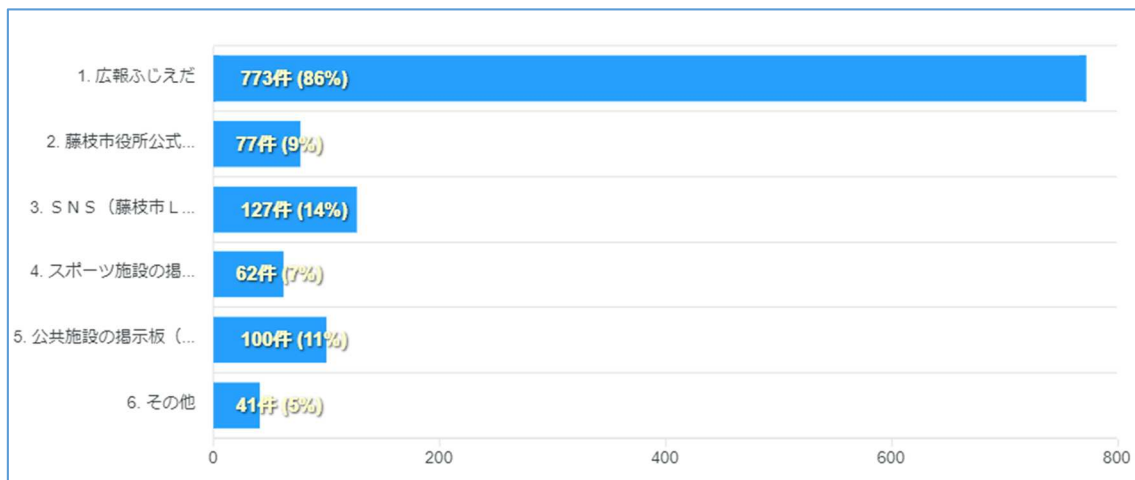
25 藤枝市はスポーツイベントや競技大会（市民参加型、プロ興行含む）が盛んだと思いますか。（回答数：901名）



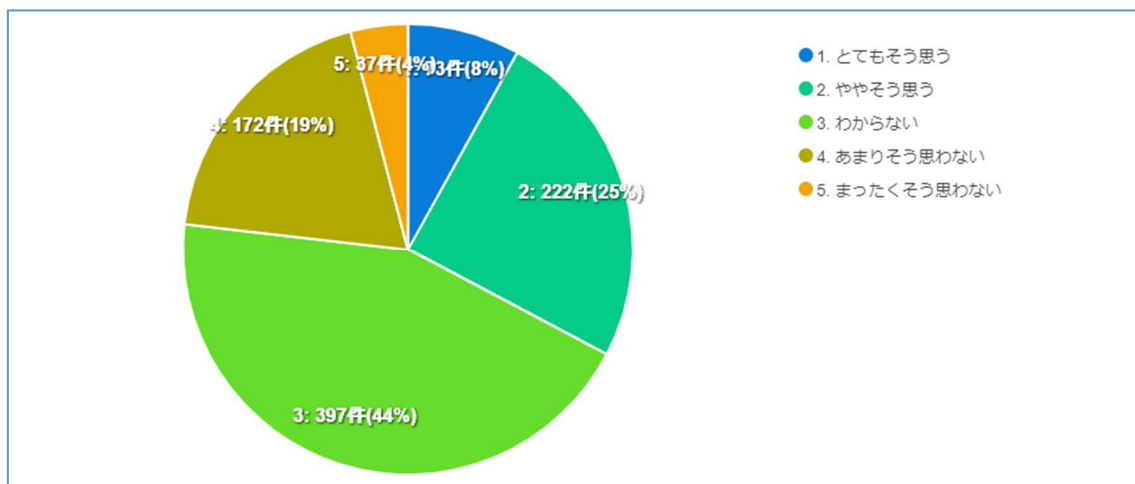
26 藤枝市が主催、共催しているイベントについてお答えください。（複数回答可）



27 藤枝市のスポーツに関する情報はどこから得ていますか。(複数回答可) (回答数：901名)



28 最後に、現在の藤枝市では、「誰もが気軽にスポーツを楽しむことができ、スポーツを通じた交流が生まれている」と思いますか。(回答数：901名)



2. 計画策定までの経過

開催日等	会議等	内容
令和7年1月～2月	スポーツの実施状況等に関する調査	対象：市民2,000人
3月26日	スポーツ推進審議会	調査結果等について
5月19日	行政経営会議	策定方針の説明等
5月下旬	市議会総務委員会	策定方針の報告
9月8日	第1回庁内策定委員会・作業部会	計画素案の意見聴取 (書面開催)
10月3日	第1回スポーツ推進審議会	基本方針の説明等 計画素案の検討
10月16日	庁内部長パブリックコメントの実施	
10月30日	市議会総務委員会	計画素案の報告
11月17日	行政経営会議	計画素案の承認
11月25日	市議会全員協議会	計画案の報告 パブリックコメント実施説明
12月10日 ～令和8年1月8日	パブリックコメントの実施	
2月2日	行政経営会議	パブリックコメント結果報告
2月9日	藤枝市スポーツ推進審議会	パブリックコメント結果報告
2月12日	市議会	パブリックコメント結果報告
3月23日	計画策定	

3. 計画策定組織

- スポーツ推進審議会（令和7年度）

役職	氏名	選出区分	役職名等
会長	臼井郁夫	2号	特定非営利活動法人藤枝市スポーツ協会
副会長	大石博幸	2号	NPO 法人大洲スポーツクラブ
委員	西尾敏晴	2号	自治会連合会
委員	朝比奈友見	2号	スポーツ推進委員会
委員	塚本博之	2号	静岡産業大学
委員	小川毅	2号	藤枝市校長会
委員	嶋津正宏	2号	志太医師会
委員	下田良子	1号	保健師（市健康推進課）

※（区分）1号：関係行政機関の職員、2号：学識経験のある者

- 藤枝市スポーツ推進計画策定委員会

区分	役職	氏名
委員長	スポーツ文化観光部長	紅林豊
委員	企画政策課長	江坂祐哉
委員	観光交流政策課長	大久保幸廣
委員	障害福祉課長	戸塚勝彦
委員	地域包括ケア推進課長	河原崎慎也
委員	こども課長	青嶋和徳
委員	健康企画課長	花澤澄子
委員	健康推進課長	伊久美佳代
委員	産業政策課長兼創業支援室長	水田伸一
委員	商業振興課長兼商店街活性化推進室長	大石好美
委員	教育政策課長	金原雅之
委員	生涯学習課長	小西ゆう子
委員	スポーツ振興課長兼サッカーのまち推進室長	伊原雄人

● 藤枝市スポーツ推進計画策定委員会 作業部会

区分	部署名	氏名
部会長	スポーツ振興課長兼サッカーのまち推進室長	伊原 雄人
部会員	企画政策課行政経営担当係長	向井 勇二
部会員	観光交流政策課主幹兼観光政策係長	小澤 峰樹
部会員	障害福祉課障害者主幹兼総合支援係長	大場 文敬
部会員	地域包括ケア推進課介護予防係長	鈴木 雅世
部会員	こども課子育て政策係長	高橋 佑季
部会員	健康企画課主幹兼健康企画担当係長	田代 啓子
部会員	健康推進課健康支援係長	下田 良子
部会員	産業政策課主幹兼マーケティング担当係長	朝比奈 慎太郎
部会員	商業振興課商業係長	西村 麻理
部会員	教育政策課主幹兼生徒指導担当係長	岩本 知之
部会員	生涯学習課主幹兼青少年係長	渥美 伸子
部会員	サッカーのまち推進室推進係長兼Jリーグ担当係長	海野 創

藤枝市スポーツ推進計画 2026-2030

発行日 令和8年3月
発行 静岡県藤枝市
編集 スポーツ文化観光部 スポーツ振興課
〒426-8722 藤枝市岡出山一丁目11番1号
TEL 054-643-3126 FAX 054-643-3327
E-mail sports@city.fujieda.shizuoka.jp
ホームページ <https://www.city.fujieda.shizuoka.jp>
